

タイムロゴゼネレーター
TLG-70HD,SD
TIME LOGO GENERATOR
取扱説明書

必ずお読みください！

ビデオトロン株式会社

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

- ・指定された電源電圧(AC100V 50/60Hz)以外では使用しないでください。
- ・AC 電源(室内電源)の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等からませないでください。
- ・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音が出た場合にはすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取り付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。5年に一度はファンの交換をおすすめします。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。
- ・消火器は必ず1本マシナールームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。
- ・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

- ・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。
- ・機械の近く、またはマシナールーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。
- ・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

- ・部品の取り付け方法(極性の逆等)を誤ると危険です。
- ・電源が入っている時に行うと危険です。
- ・規格の異なる部品の交換は危険です。

5. その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・重量のある機械は1人で持たないでください。最低2人がかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。
- ・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。
- ・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。

また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。

- ・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。
- ・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。
- ・長時間運転による発熱にご注意ください。手などの皮膚が長時間にわたり本体へ触れていますと、低温やけどを起こす可能性があります。
- ・正面パネルなどを開閉する作業が必要な場合は、作業後に必ず元の通りに閉じてください。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1. 本製品を取扱う際は

- ・直射日光、水濡れ、湿気、ほこりなどを避けて使用してください。
- ・身体の静電気を取り除いてから作業を行ってください。

2. 操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチや部品の接触不良になります。

3. 機械の持ち運びに注意してください。

落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。

また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

4. フロッピーディスクやMOディスクを取り扱う製品については

- ・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
 - ・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。
 - ・フィルターの付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。
- 通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。
- ・強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
 - ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
 - ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

- ・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。
- ・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。
- ・ファンのほこりの清掃
- ・カードエッジコネクタタイプの基板はコネクタの清掃を一月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。

安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。

期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先.....ビデオトロン株式会社

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30~17:00

E-Mail cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 ** 090-3230-3507

受付時間 9:00~17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

フォントの使用についてのお願い

フォントの使用については、フォントメーカーと使用契約を結んでください。

本製品でお使いになるフォントや本製品に映像信号として入力するフォントに関しては、フォントメーカーと使用契約を結んだフォントをご使用願います。フォントおよび本製品で編集あるいは制作された制作物の著作権に関し、当社は一切の責任を負いません。

..... 目次

1. 概説.....	1
《特長》.....	1
2. 機能チェック.....	1
1. 構成.....	1
2. 機能.....	2
3. 機能チェック接続.....	5
4. POWER ON までの手順.....	5
5. パソコンのネットワーク設定.....	6
6. 基本動作チェック.....	9
3. 各部の名称と働き.....	9
1. TLG-70C.....	9
2. TLG-70HD,SD.....	10
4. 操作方法.....	11
1. コントローラ起動.....	11
2. タイマー設定.....	12
3. 日付設定.....	14
4. 画面設定.....	16
5. イメージ登録.....	18
6. フォント登録.....	19
7. 環境設定.....	20
8. 自動送出設定.....	22
9. モジュール名設定.....	23
10. コントローラ アップロード.....	24
11. モジュール アップロード.....	25
12. ネットワーク設定.....	26
13. 内部時計設定.....	27
14. メンテナンス.....	28
5. ディップスイッチの割り当て TLG-70HD、SD.....	29
6. 接続例.....	30
7. 外部インターフェース.....	31
1. TLG-70HD,SD.....	31
2. TLG-70C.....	36
3. Vbus-70B 筐体.....	39
8. 表示タイミング.....	40
1. エフェクト表示タイミング.....	40
2. 外部信号と表示タイミング.....	40
9. 保守.....	42

1. コントローラ、モジュールのボード交換.....	42
2. プログラムのバージョンアップ方法.....	43
10. トラブルシューティング	44
11. 注意事項.....	45
12. 仕様.....	46
1. 定格.....	46
2. 性能.....	47
3. 機能.....	47
13. 外形寸法.....	48
14. ブロック図.....	49

1. 概説

TLG-70HD,SDIは、HD、SDに対応した時刻・ロゴ発生装置です。マスター時計の時刻信号から映像信号とキー信号を発生します。時・分変わりに時刻表示のエフェクトができ、ロゴとの重ね合わせもできます。文字の大きさ・位置・色などの設定は、パソコンからブラウザやプリセット用プログラム(オプション)で行い、16種類のタイマー、カレンダーを登録できます。また、ロゴイメージは16パターンまで保存できます。タイマー、カレンダーのみ、ロゴのみ、または、タイマー、カレンダーとロゴを組み合わせて送出画面(32面)をデザインします。送出は、曜日・時間帯別に送出画面をプログラムする自動送出や、外部接点で送出画面を選択できます。

《特長》

- タイマーとロゴが表示でき、重ね合わせも可能
- 時・分変わりにエフェクトが可能
- エフェクトはFADE、回転(縦横)、CUT
- ロゴは最大512×512ドットで16パターンまでメモリ可能
- 送出画面は32面あり、切り替えが外部制御可能
- タイマーは時分、カレンダーは年月日を表示
- BCDマスタークロック断、リファレンス断のエラーアラームを出力
- 映像信号はHD-SDI、SD-SDIに対応
- 曜日、時間帯別に送出画面をプログラムできる自動送出機能搭載
- オプションで電源二重化にも対応

2. 機能チェック

1. 構成

(1) 本体

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	タイムロゴゼネレーターモジュール	TLG-70HD,SD	1	HD,SD *1 何れかのモジュール
2	コントローラモジュール	TLG-70C	1	
3	Vbus 筐体	Vbus-70B,74B 筐体	1	70B,74B *2 何れかの筐体
4	電源ケーブル	2m	1(2)	電源2重化時 2本
5	マウントビス	5m/m	4	
6	プリセットソフト		1	オプション
7	取扱説明書		1	本書

表2-1 構成

- *1 TLG-70HDモジュール HD-SDI入力、HD-SDI出力
 TLG-70SDモジュール SD-SDI入力、SD-SDI出力
- *2 Vbus-70B筐体 2U高さ、
実装可能モジュール数10、電源2重化対応(オプション)
 Vbus-74B筐体 1U高さ、
実装可能モジュール数4

2. 機能

文字の大きさや色や縁取りなどを登録できるタイマー(時分)とカレンダー(年月日)が各々16パターンあり、さらに512×512サイズのロゴイメージが16面あります。

また、これらのタイマー、カレンダー、ロゴイメージを自由に組み合わせて構成する送出画面が32面あります。送出はAPSなどの外部制御とあらかじめ時間帯と送出画面をイベント登録する自動送出があります。

送出画面



(1)タイマー

タイマーは16パターン登録できます。

設定できる内容は以下の項目です。

	HD		SD
	1080i	720P	D1
表示時間	HH:MM/HH時MM分 CUTのみ HH:MM:SSも可		
12H/24H 切り替え	可		
エフェクト	CUT、FADE、回転(縦横)		

※エフェクトの回転は、4パターンのみ設定できます。

回転は、10秒間の仕込み(レンダリング)時間がかかります。

文字関係

	HD		SD
	1080i	720P	D1
フォント	4書体 混在可能		
文字サイズ	10級~100級		
長体	0~50% (0%で長体なし、横方向が縮む)		
斜体	0~30% (上部が下部より右にずれる)		
間隔	-50~50級 (-は左に詰まる)		
着色	Y輝度	0~110%	
	S彩度	0~100%	
	H色相	0~360度	

縁取り関係

		HD		SD
		1080i	720P	D1
着色	Y輝度	0~110%		
	S彩度	0~100%		
	H色相	0~360度		
幅		0~10ドット		
種類		HARD、SOFT		

※フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。

(2)カレンダー

カレンダーは16パターン登録できます。

設定できる内容は以下の項目です。

		HD		SD
		1080i	720P	D1
表示	YYYY.MM.DD/YY.MM.DD			
曜日	日/英/OFF			

文字関係

		HD		SD
		1080i	720P	D1
フォント		4書体 混在可能		
文字サイズ		10級~100級		
長体		0~50% (0%で長体なし、横方向が縮む)		
斜体		0~30% (上部が下部より右にずれる)		
間隔		-50~50級 (-は左に詰まる)		
着色	Y輝度	0~110%		
	S彩度	0~100%		
	H色相	0~360度		

縁取り関係

		HD		SD
		1080i	720P	D1
着色	Y輝度	0~110%		
	S彩度	0~100%		
	H色相	0~360度		
幅		0~10ドット		
種類		HARD、SOFT		

※フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。

(3) ロゴイメージファイル

ロゴイメージファイルは 16 枚登録できます。

	HD		SD
	1080i	720P	D1
イメージサイズ	512(H) × 512(V)		
フォーマット	32ビット(RGB α) 非圧縮 TIFF		

(4) 送出画面

送出画面は 32 面あり、タイマー、カレンダー、ロゴファイル各々 16 パターンから自由に組み合わせて送出画面を構成します。

	HD		SD
	1080i	720P	D1
表示領域	1920 × 1080	1280 × 720	720 × 486
出力位相調整	±8H		
時刻オフセット	±180 フレーム(6 秒) (フレーム単位)		

タイマー関係

タイマー	ON/OFF		
タイマーNO.	1～16		
表示位置	H:1～1920 V:1～1080	H:1～1280 V:1～720	H:1～720 V:1～486

カレンダー関係

カレンダー	ON/OFF		
カレンダーNO.	1～16		
表示位置	H:1～1920 V:1～1080	H:1～1280 V:1～720	H:1～720 V:1～486

ロゴイメージ関係

ロゴイメージ	ON/OFF		
ロゴイメージNO.	1～16		
表示位置	H:1～1920 V:1～1080	H:1～1280 V:1～720	H:1～720 V:1～486

※ロゴイメージが表示範囲を超えた場合、左または上から折り返して表示されることがあります。

(5) 自動送出

表示開始時刻になると登録された送出画面を送出します。

マスター時計(RS-485 入力)に合わせて自動送出します。

- ・曜日 月～金曜日,土曜日,日曜日
- ・イベント数 8 イベント(曜日ごと)
- ・表示開始時刻 0～23:59:59
(時・分・秒)
- ・表示終了時刻 0～23:59:59
(時・分・秒)
- ・登録送出画面 1～32

(6)外部接点制御

- ・エンコード制御 5ビットのエンコードとストロープ信号で画面を切り替えます。32画面切り替えと16画面切り替えがあります。
6ビットのビット対応接点信号で6画面を切り替えます。
- ・画面切り替え時間 1秒(カット切り替え)
- ・入出力数 10入力6出力。(表示モジュールごと)
- ・強制ON/OFF タイマー、カレンダーとロゴイメージを各々ON/OFFできます。

(7)外部タリ

- ・エラーアラーム BCD(マスタークロック)断。
REF信号断。

※TLG-70Cコントロールモジュールから出力。

3. 機能チェック接続

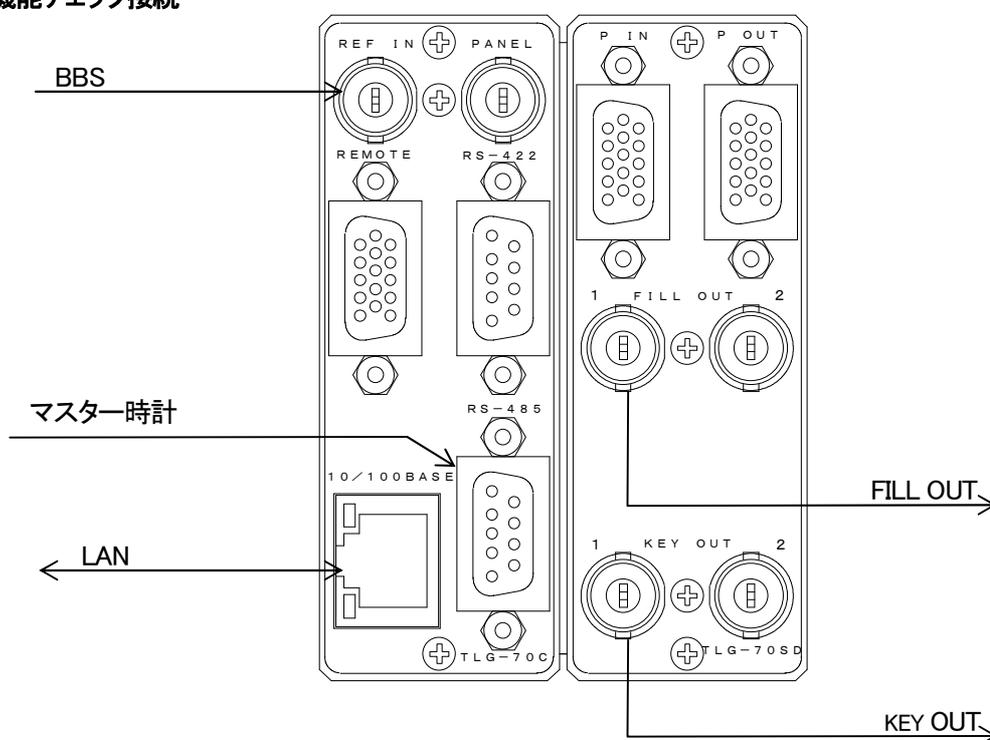


図2-1 機能チェック接続図

4. POWER ON までの手順

- (1) Vbus筐体(以降、本体とします)の電源プラグをAC100Vのコンセントに挿入します。
- (2) コントローラモジュールのREFにBBS信号を入力します。
- (3) コントローラモジュールのRS-485にマスタークロック信号を入力します。
- (4) コントローラモジュールの10/100BASEにパソコンからのLANケーブルを接続します。
- (5) タイムロゴゼネレーターモジュールのFILL OUTをスイッチャー等のFILL入力に接続します。
- (6) タイムロゴゼネレーターモジュールのKEY OUTをスイッチャー等のKEY入力に接続します。
- (7) 本体の電源スイッチを投入します。電源スイッチを投入するとパワーランプが点灯します。

5. パソコンのネットワーク設定

パソコンのネットワーク設定を行います。

Windows98の設定方法です

- (1) コントロールパネル内の「ネットワーク」を開きます。
- (2) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



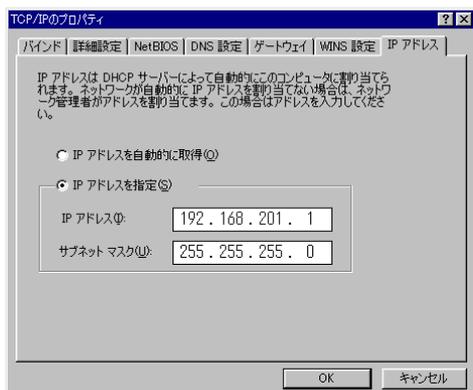
- (3) IPアドレスの設定を行います。

「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックしてある場合は「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

TLG-70の制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

[IPアドレス]には「192.168.201.1～192.168.201.254」の間のIPアドレスを設定します。

(注)他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。



設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

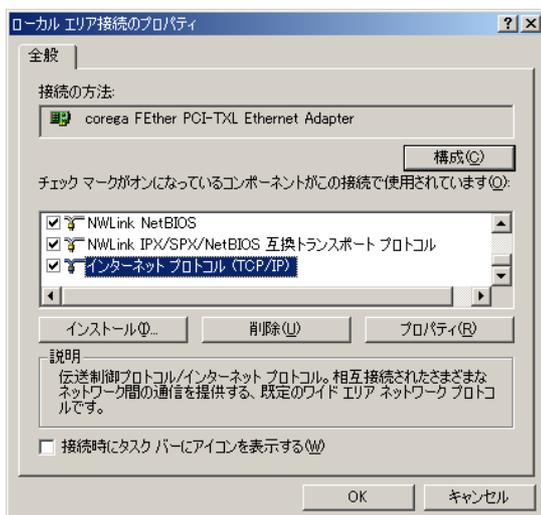
設定が終了すると再起動を要求されますので再起動を行ってください。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を見るか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

パソコンのネットワーク設定を行います。

Windows2000の設定方法です

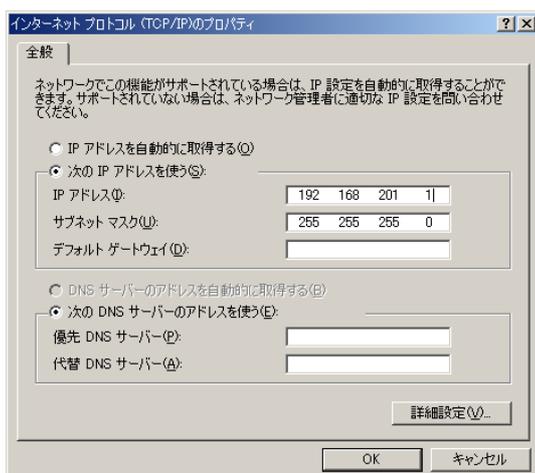
- (1) コントロールパネル内の”ネットワークとダイヤルアップ接続”を開きます。
- (2) 「ローカルエリア接続」を右クリックしてプロパティを開きます。
- (3) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



- (4) IPアドレスの設定を行います。「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックしてある場合は「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。TLG-70の制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

[IPアドレス]には「192.168.201.1～192.168.201.254」の間のIPアドレスを設定します。

(注)他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。



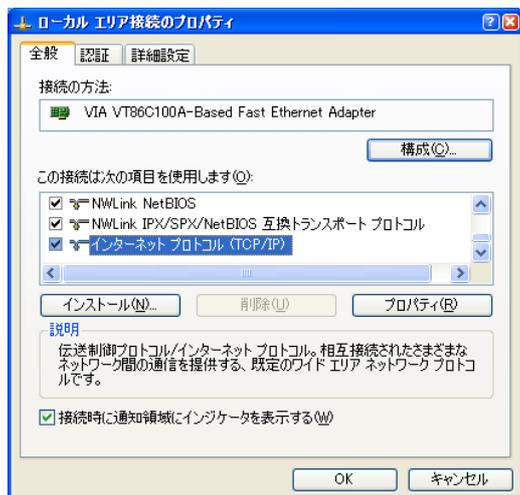
設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を見るか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

パソコンのネットワーク設定を行います。

WindowsXPの設定方法です

- (1) コントロールパネル内の”ネットワークとインターネット接続”を開きます。
- (2) ネットワーク接続を開きます。
- (3)「ローカルエリア接続」を右クリックしてプロパティを開きます。
- (4)「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



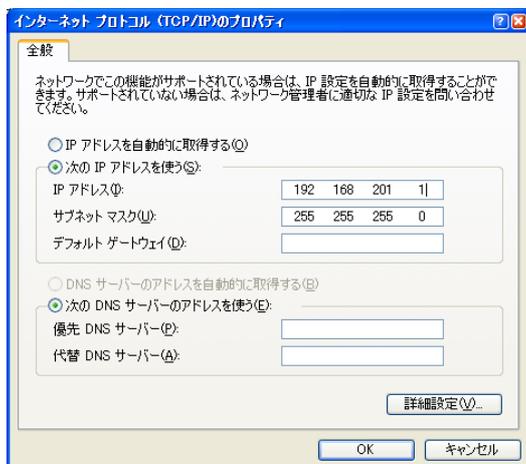
- (5) IPアドレスの設定を行います。

「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックしてある場合は「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

TLG-70の制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

[IPアドレス]には「192.168.201.1～192.168.201.254」の間のIPアドレスを設定します。

(注)他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。



設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を見るか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

6. 基本動作チェック

下記の操作で本体が正常に動作していることをチェックします。

正常に動作しない場合はP-44「10.トラブルシューティング」を参照してください。

また、操作はP-11「4.操作方法」を参照してください。

システム例としてHD-SDIモジュール(TLG-70HD)が実装され、ACTIVE LINE: 1080iが入力されている場合の設定です。

出力用のモニターにマスター時計を表示します。

- (1) 本体と接続されているPCの電源を入れ、ブラウザを立ち上げます。

ブラウザのアドレス入力欄にIPアドレスとindex.htmを指定し、ENTERキーを押してください。

例) <http://192.168.201.56/index.htm>・・・工場出荷時P-11の画面が表示されます。

- (2) 環境設定欄をクリックします。

P-20の画面が表示されます。

スクリーンフォーマットを1080iに設定し「更新」釦を押します。

1080iが設定され出力モニターにマスター時計を表示します。

3. 各部の名称と働き

1. TLG-70C

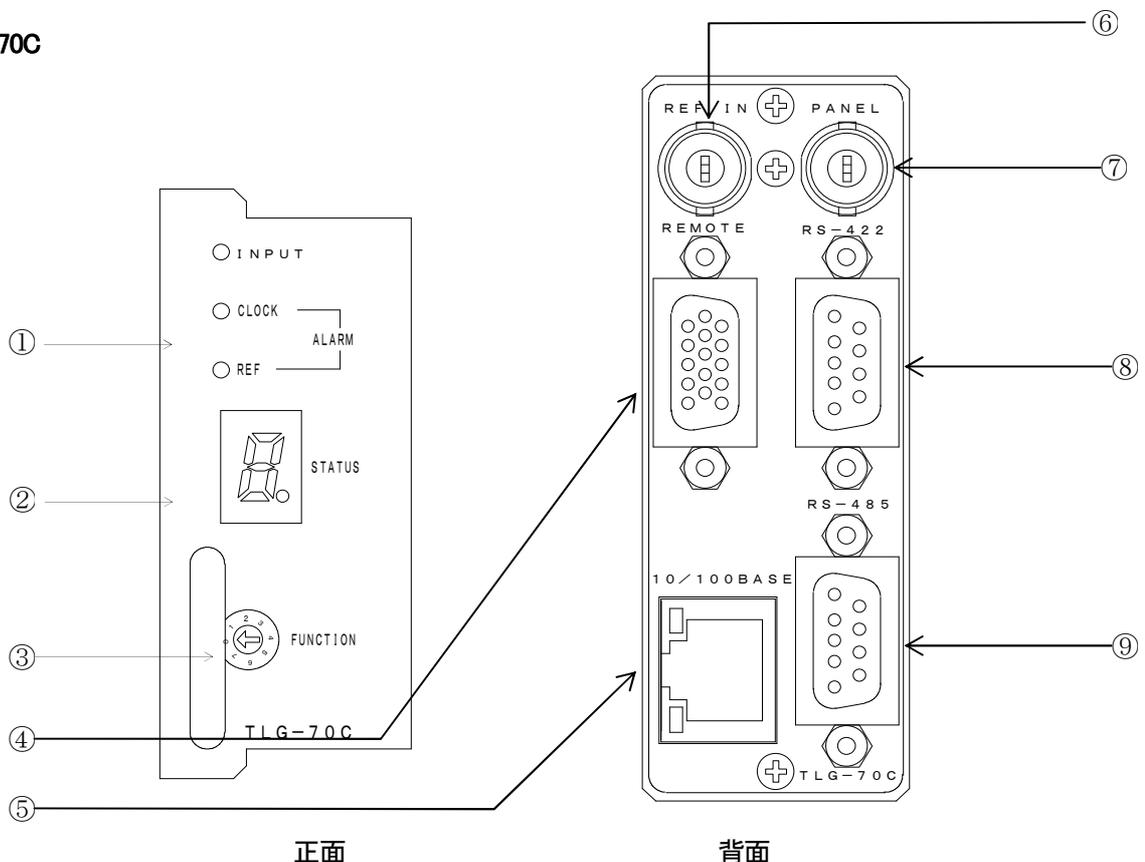


図3-1 各部の名称と働き

①INPUT、CLOCK ALARM、REF ALARM

INPUT :BBSが正常に入力されると緑色に点灯します。

CLOCK ALARM、REF ALARMが正常に入力されている時に点灯します。

CLOCK ALARM: マスター時計からのデータが正常に受け取れない時に点灯します。

REF ALARM :BBS信号が正常に受け取れない時に点灯します。

②STATUS

コントローラモジュールのステータス表示をします。

A: 電源投入時にフラッシュを初期化します。

③FUNCTION

未使用

④REMOTE

外部からの制御に使用します。

⑤10/100BASE

ネットワークでのファイル転送に使用します。

ブラウザから各種の設定ができます。

⑥REF

BBS信号の入力端子です。

⑦PANEL

未使用。

⑧RS-422

未使用。

⑨RS-485

マスター時計からの信号を入力します。

2. TLG-70HD,SD

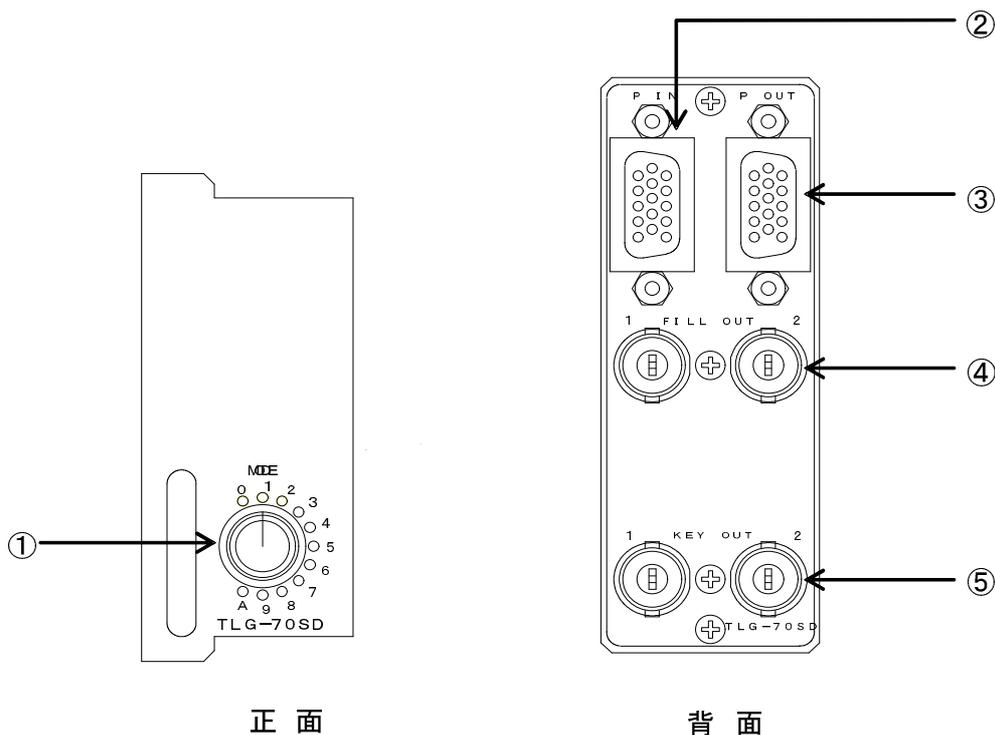


図 3-2 各部の名称と働き

- ①MODE
未使用
- ②P-IN
外部からの制御に使用します。
- ③P-OUT
外部への制御に使用します。
- ④FILL OUT
FILL信号の出力端子です。
- ⑤KEY OUT
KEY信号の出力端子です。

4. 操作方法

1. コントローラ起動

本体と接続されているPCの電源を入れ、ブラウザを立ち上げます。
ブラウザのアドレス入力欄にIPアドレスとindex.htmを指定し、ENTERキーを押してください。

例) <http://192.168.201.56/index.htm> ..工場出荷時以下の画面が表示されます。

TLG-70C HTML SERVER	
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定
メインメニュー	設定モードを指定してください。
1:モジュール1	
2:モジュール2	
3:モジュール3	
4:モジュール4	
5:モジュール5	
6:モジュール6	
7:モジュール7	
8:モジュール8	
9:モジュール9	
モジュール名設定	
コントローラアップロード	
モジュールアップロード	
ネットワーク設定	
内部時計設定	
メンテナンス	
HELP	
HOMEPAGE	

上部の設定モードを指定し、設定の対象となるモジュールを左から選択するのが基本的な操作方法です。

2. タイマー設定

上部のモード選択バーから「タイマー設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここではタイマーのフォント属性に関する設定を行います。「更新」鈕を押すと表示されている状態で設定され、画面が更新されます。

「リセット」鈕は画面上の入力項目をクリアします。

「初期化」鈕は初期状態にし、それを各モジュールに送ります。

「呼び出し」鈕は現在の状態を呼び出し、画面に反映させます。

プリセット番号を変えた場合、必ず「呼び出し」鈕を押してください。

TLG-70C HTML SERVER																																																																									
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定																																																																								
メインメニュー	タイマー設定 モジュール1 プリセット番号 <input type="text" value="1"/> 名称設定 (半角英数字 16 文字まで) <input type="text"/>																																																																								
1.モジュール1	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																																																																								
2.モジュール2	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在の状態</th> <th>状態の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォント番号</td> <td>1~4</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>フォントサイズ</td> <td>10~100級</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長体率</td> <td>0~50%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>斜体率</td> <td>0~30%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文字間隔</td> <td>-50~50ドット</td> <td>-20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区切り間隔</td> <td>-50~50ドット</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輝度</td> <td>0~110%</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>彩度</td> <td>0~100%</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>色相</td> <td>0~360°</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ種類</td> <td>-</td> <td>SOFT</td> <td>OHARD ◎SOFT</td> </tr> <tr> <td>エッジ幅</td> <td>0~10</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ輝度</td> <td>0~110%</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ彩度</td> <td>0~100%</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ色相</td> <td>0~360°</td> <td>63</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エフェクト</td> <td>-</td> <td>CUT</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>12H/24H</td> <td>-</td> <td>12H</td> <td>○12H ◎24H</td> </tr> <tr> <td>表示フォーマット</td> <td>-</td> <td>hhmm</td> <td>変更無し</td> </tr> </tbody> </table>	項目名	範囲	現在の状態	状態の変更	フォント番号	1~4	1	変更無し	フォントサイズ	10~100級	100		長体率	0~50%	0		斜体率	0~30%	0		文字間隔	-50~50ドット	-20		区切り間隔	-50~50ドット	0		輝度	0~110%	100		彩度	0~100%	100		色相	0~360°	0		エッジ種類	-	SOFT	OHARD ◎SOFT	エッジ幅	0~10	5		エッジ輝度	0~110%	30		エッジ彩度	0~100%	100		エッジ色相	0~360°	63		エフェクト	-	CUT	変更無し	12H/24H	-	12H	○12H ◎24H	表示フォーマット	-	hhmm	変更無し
項目名	範囲	現在の状態	状態の変更																																																																						
フォント番号	1~4	1	変更無し																																																																						
フォントサイズ	10~100級	100																																																																							
長体率	0~50%	0																																																																							
斜体率	0~30%	0																																																																							
文字間隔	-50~50ドット	-20																																																																							
区切り間隔	-50~50ドット	0																																																																							
輝度	0~110%	100																																																																							
彩度	0~100%	100																																																																							
色相	0~360°	0																																																																							
エッジ種類	-	SOFT	OHARD ◎SOFT																																																																						
エッジ幅	0~10	5																																																																							
エッジ輝度	0~110%	30																																																																							
エッジ彩度	0~100%	100																																																																							
エッジ色相	0~360°	63																																																																							
エフェクト	-	CUT	変更無し																																																																						
12H/24H	-	12H	○12H ◎24H																																																																						
表示フォーマット	-	hhmm	変更無し																																																																						
3.モジュール3	※ ROTATE H,V のエフェクト選択は、プリセット番号 1~4 までです。																																																																								
4.モジュール4																																																																									
5.モジュール5																																																																									
6.モジュール6																																																																									
7.モジュール7																																																																									
8.モジュール8																																																																									
9.モジュール9																																																																									
モジュール名設定																																																																									
コントローラアップロード																																																																									
モジュールアップロード																																																																									
ネットワーク設定																																																																									
内部時計設定																																																																									
メンテナンス																																																																									
HELP																																																																									
HOME PAGE																																																																									

対象となるモジュールとプリセット番号を選択して、各々の設定を行います。

プリセット番号に名前を付けることができます。名称設定の欄に半角英数字を入力して「更新」鈕を押して設定します。

(1) フォント番号

プルダウンメニューから4つのフォント番号のうち一つを選択します。

(2) フォントサイズ

10~100級の数字を指定します。範囲外の数字を指定するとエラーとなります。

(3) 長体率

長体率を指定します。範囲は0~50%までです。

(4) 斜体率

斜体率を指定します。範囲は0～30%までです。

(5) 文字間隔

文字間隔を指定します。範囲は-50～50ドットまでです。

(6) 区切り間隔

「時」、「分」、「:」、「.」を区切り文字とします。

区切り文字と数字との間隔を指定します。範囲は-50～50ドットまでです。

(7) 輝度

輝度を指定します。範囲は0～110%までです。

(8) 彩度

彩度を指定します。範囲は0～100%までです。

(9) 色相

色相を指定します。範囲は0～360° までです。

(10) エッジ種類

エッジの種類をHARDまたはSOFTのいずれかから選択します。

(11) エッジ幅

エッジ幅を指定します。範囲は0～10までです。

(12) エッジ輝度

エッジの輝度を指定します。範囲は0～110%までです。

(13) エッジ彩度

エッジの彩度を指定します。範囲は0～100%までです。

(14) エッジ色相

エッジの色相を指定します。範囲は0～360° までです。

(15) エフェクト

表示切り替え効果をCUT、FADE、H-ROTATE、V-ROTATEから選択します。

H-ROTATE、V-ROTATEは、プリセット番号1～4でのみ選択できます。

(16) 12H/24H

時刻の表現方法を12時間表記か24時間表記か選択します。

(17) 表示フォーマット

時刻の表示方法を以下の中から選択します。

hh:MM:SS

hh:MM

hh:MM.SS

hh時MM分SS秒

hh時MM分

hh時mm分

アルファベットの小文字は、先頭の0を 表示しません。

CUTのみ秒まで表示できます。

FADE、ROTATEは秒までの表示が指定されていても分までの表示になります。

3. 日付設定

上部のモード選択バーから「日付設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは日付のフォント属性に関する設定を行います。「更新」釦を押すと表示されている状態で設定され、画面が更新されます。

「リセット」釦は画面上の入力項目をクリアします。

「初期化」釦は初期状態にし、それを各モジュールに送ります。

「呼び出し」釦は現在の状態を呼び出し、画面に反映させます。

プリセット番号を変えた場合、必ず「呼び出し」釦を押してください。

TLG-70C HTML SERVER																																																																	
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送付設定																																																																
メインメニュー	日付設定 モジュール1 プリセット番号 <input type="text" value="1"/> 名称設定 (半角英数字 16 文字まで) <input type="text"/>																																																																
1.モジュール1	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																																																																
2.モジュール2	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>単位</th> <th>現在の状態</th> <th>状態の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォント番号</td> <td>1~4</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>フォントサイズ</td> <td>10~100級</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長体率</td> <td>0~50%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>斜体率</td> <td>0~30%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文字間隔</td> <td>-50~50ドット</td> <td>-10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区切り間隔</td> <td>-50~50ドット</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輝度</td> <td>0~110%</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>彩度</td> <td>0~100%</td> <td>63</td> <td></td> </tr> <tr> <td>色相</td> <td>0~360°</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ種類</td> <td>-</td> <td>SOFT</td> <td>OHARD ◎SOFT</td> </tr> <tr> <td>エッジ幅</td> <td>0~10</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ輝度</td> <td>0~110%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ彩度</td> <td>0~100%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ色相</td> <td>0~360°</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>表示フォーマット</td> <td>-</td> <td>YYYY年MM月DD日(WW)</td> <td>変更無し</td> </tr> </tbody> </table>	項目名	単位	現在の状態	状態の変更	フォント番号	1~4	1	変更無し	フォントサイズ	10~100級	100		長体率	0~50%	0		斜体率	0~30%	0		文字間隔	-50~50ドット	-10		区切り間隔	-50~50ドット	0		輝度	0~110%	30		彩度	0~100%	63		色相	0~360°	100		エッジ種類	-	SOFT	OHARD ◎SOFT	エッジ幅	0~10	10		エッジ輝度	0~110%	0		エッジ彩度	0~100%	0		エッジ色相	0~360°	0		表示フォーマット	-	YYYY年MM月DD日(WW)	変更無し
項目名		単位	現在の状態	状態の変更																																																													
フォント番号		1~4	1	変更無し																																																													
フォントサイズ		10~100級	100																																																														
長体率		0~50%	0																																																														
斜体率		0~30%	0																																																														
文字間隔		-50~50ドット	-10																																																														
区切り間隔		-50~50ドット	0																																																														
輝度		0~110%	30																																																														
彩度		0~100%	63																																																														
色相		0~360°	100																																																														
エッジ種類		-	SOFT	OHARD ◎SOFT																																																													
エッジ幅		0~10	10																																																														
エッジ輝度	0~110%	0																																																															
エッジ彩度	0~100%	0																																																															
エッジ色相	0~360°	0																																																															
表示フォーマット	-	YYYY年MM月DD日(WW)	変更無し																																																														
3.モジュール3																																																																	
4.モジュール4																																																																	
5.モジュール5																																																																	
6.モジュール6																																																																	
7.モジュール7																																																																	
8.モジュール8																																																																	
9.モジュール9																																																																	
モジュール名設定																																																																	
コントローラアップロード																																																																	
モジュールアップロード																																																																	
ネットワーク設定																																																																	
内部時計設定																																																																	
メンテナンス																																																																	
HELP																																																																	
HOME PAGE																																																																	

対象となるモジュールとプリセット番号を選択して、各々の設定を行います。

プリセット番号に名前を付けることができます。名称設定の欄に半角英数字を入力して「更新」釦を押して設定します。

(1) フォント番号

プルダウンメニューから4つのフォント番号のうち一つを選択します。

(2) フォントサイズ

10~100級の数字を指定します。範囲外の数字を指定するとエラーとなります。

(3) 長体率

長体率を指定します。範囲は0~50%までです。

(4) 斜体率

斜体率を指定します。範囲は0～30%までです。

(5) 文字間隔

文字間隔を指定します。範囲は-50～50ドットまでです。

(6) 区切り間隔

「時」、「分」、「:」、「.」を区切り文字とします。

区切り文字と数字との間隔を指定します。範囲は-50～50ドットまでです。

(7) 輝度

輝度を指定します。範囲は0～110%までです。

(8) 彩度

彩度を指定します。範囲は0～100%までです。

(9) 色相

色相を指定します。範囲は0～360° までです。

(10) エッジ種類

エッジの種類をHARDまたはSOFTのいずれかから選択します。

(11) エッジ幅

エッジ幅を指定します。範囲は0～10までです。

(12) エッジ輝度

エッジの輝度を指定します。範囲は0～110%までです。

(13) エッジ彩度

エッジの彩度を指定します。範囲は0～100%までです。

(14) エッジ色相

エッジの色相を指定します。範囲は0～360° までです。

(15) 表示フォーマット

日付の表示方法を以下の中から選択します。

YYYY年mm月dd日

mm月dd日(www)

mm月dd日(ww)

YYYY年mm月dd日(www)

YYYY年mm月dd日(ww)

mm月dd日

mm.dd

yyyy.mm.dd

yyyy.mm.dd(www)

YY.mm.dd

YY.mm.dd(www)

アルファベットの小文字は、先頭の0を表示しません。

4. 画面設定

上部のモード選択バーから「画面設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは画面表示に関する設定を行います。「更新」鈕を押すと表示されている状態で設定され、画面が更新されます。

「呼び出し」鈕を押すと指定されたモジュールと画面番号に応じた設定を表示します。また、モニター画面には画面番号の画像を表示します。

「リセット」鈕は画面上の入力項目をクリアします。

「初期化」鈕は初期状態にし、それを各モジュールに送ります。

画面番号を変えた場合、必ず「呼び出し」鈕を押してください。

TLG-70C HTML SERVER																					
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定																				
メインメニュー	画面設定																				
1:モジュール1	モジュール1 画面番号 <input type="text" value="1"/>																				
2:モジュール2	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																				
3:モジュール3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>単位</th> <th>現在の状態</th> <th>状態の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイマー</td> <td>1~32</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>タイマー表示</td> <td>on/off</td> <td>off</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイマー表示位置 横</td> <td>1~1920</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイマー表示位置 縦</td> <td>1~1080</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	単位	現在の状態	状態の変更	タイマー	1~32		変更無し	タイマー表示	on/off	off		タイマー表示位置 横	1~1920			タイマー表示位置 縦	1~1080		
項目名	単位	現在の状態	状態の変更																		
タイマー	1~32		変更無し																		
タイマー表示	on/off	off																			
タイマー表示位置 横	1~1920																				
タイマー表示位置 縦	1~1080																				
4:モジュール4	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>単位</th> <th>現在の状態</th> <th>状態の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日付</td> <td>1~32</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>日付表示</td> <td>on/off</td> <td>off</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日付表示位置 横</td> <td>1~1920</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日付表示位置 縦</td> <td>1~1080</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	単位	現在の状態	状態の変更	日付	1~32		変更無し	日付表示	on/off	off		日付表示位置 横	1~1920			日付表示位置 縦	1~1080		
項目名	単位	現在の状態	状態の変更																		
日付	1~32		変更無し																		
日付表示	on/off	off																			
日付表示位置 横	1~1920																				
日付表示位置 縦	1~1080																				
5:モジュール5	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>単位</th> <th>現在の状態</th> <th>状態の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イメージ</td> <td>1~32</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>イメージ表示</td> <td>on/off</td> <td>off</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イメージ表示位置 横</td> <td>1~1920</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イメージ表示位置 縦</td> <td>1~1080</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	単位	現在の状態	状態の変更	イメージ	1~32		変更無し	イメージ表示	on/off	off		イメージ表示位置 横	1~1920			イメージ表示位置 縦	1~1080		
項目名	単位	現在の状態	状態の変更																		
イメージ	1~32		変更無し																		
イメージ表示	on/off	off																			
イメージ表示位置 横	1~1920																				
イメージ表示位置 縦	1~1080																				
6:モジュール6																					
7:モジュール7																					
8:モジュール8																					
9:モジュール9																					
モジュール名設定																					
コントローラアップロード																					
モジュールアップロード																					
ネットワーク設定																					
内部時計設定																					
メンテナンス																					
HELP																					
HOMEPAGE																					

(1) タイマー

タイマー設定画面で設定された内容をプリセット番号1~16から選択します。

(2) タイマー表示

タイマー表示するか否かをonまたはoffから選択します。

(3) タイマー表示位置 横

タイマー表示のH方向の位置をドット単位で指定します。

範囲はHD:1~1920または1280 SD:1~720 ANALOG:1~720までです。

(4) タイマー表示位置 縦

タイマー表示のV方向の位置をドット単位で指定します。

範囲はHD:1~1080または720 SD:1~486 ANALOG:1~486までです。

(5) 日付

日付設定画面で設定された内容をプリセット番号1～16から選択します。

(6) 日付表示

日付表示するか否かをonまたはoffから選択します。

(7) 日付表示位置 横

日付表示のH方向の位置をドット単位で指定します。

範囲はHD:1～1920または1280 SD:1～720 ANALOG:1～720までです。

(8) 日付表示位置 縦

日付表示のV方向の位置をドット単位で指定します。

範囲はHD:1～1080または720 SD:1～486 ANALOG:1～486までです。

(9) イメージ

イメージ登録画面で設定された内容をプリセット番号1～16から選択します。

(10) イメージ表示

タイマー表示するか否かをonまたはoffから選択します。

(11) イメージ表示位置 横

イメージ表示のH方向の位置をドット単位

で指定します。

範囲はHD:1～1920または1280 SD:1～720 ANALOG:1～720までです。

(12) イメージ表示位置 縦

イメージ表示のV方向の位置をドット単位で指定します。

範囲はHD:1～1080または720 SD:1～486 ANALOG:1～486までです。

※ロゴイメージが表示範囲を超えた場合、左または上から折り返して表示されることがあります。

5. イメージ登録

上部のモード選択バーから「イメージ登録」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは表示されるロゴのイメージを登録します。対象となるモジュールとプリセット番号を選択して、各々の設定を行います。

「呼び出し」釦を押すと指定されたプリセット番号に応じたファイル名を表示します。「参照」釦で登録するファイルを選択し、「送信」釦でモジュールに送ります。

「削除」を「有り」にして「削除実行」ボタンを押すと登録したイメージが削除されます。

同じファイル名で登録したプリセット番号のすべてのファイル名が削除されます。

TLG-70C HTML SERVER							
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定						
メインメニュー	イメージ登録						
1.モジュール1	モジュール1 プリセット番号 <input type="text" value="1"/>						
2.モジュール2	<input type="button" value="削除実行"/> <input type="button" value="呼び出し"/>						
3.モジュール3	<table border="1"><thead><tr><th>項目名</th><th>現在の状態</th></tr></thead><tbody><tr><td>ファイル名</td><td>no file</td></tr><tr><td>削除</td><td>無し</td></tr></tbody></table>	項目名	現在の状態	ファイル名	no file	削除	無し
項目名	現在の状態						
ファイル名	no file						
削除	無し						
4.モジュール4							
5.モジュール5							
6.モジュール6	送信するイメージファイルを選んで、送信釦を押してください。(8+3 文字形式)						
7.モジュール7							
8.モジュール8	ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>						
9.モジュール9							
モジュール名設定	<input type="button" value="送信"/>						
コントローラアップロード							
モジュールアップロード							
ネットワーク設定							
内部時計設定							
メンテナンス							
HELP							
HOME PAGE							

プリセット番号を変えた場合、必ず「呼び出し」釦を押してください。

イメージファイルは、32ビット(RGB α)の非圧縮TIFFファイルが使えます。サイズは、512×512までです。

位置移動して表示サイズを越えた場合、折り返して表示されますので、必要最小限のサイズにしてください。

6. フォント登録

上部のモード選択バーから「フォント登録」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは表示されるフォントを登録します。対象となるモジュールとプリセット番号を選択して、各々の設定を行います。

「呼び出し」釦を押すと指定されたプリセット番号に応じたファイル名を表示します。「参照」釦で登録するファイルを選択し、「送信」釦でモジュールに送ります。

「削除」を「有り」にして「削除実行」ボタンを押すと登録したフォントが削除され、初期状態のJKFONTIに置きかえられます。

現在表示しているフォントの削除、置きかえはできません。

TLG-70C HTML SERVER									
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送付設定								
メインメニュー	フォント登録								
1.モジュール1	モジュール1 プリセット番号 <input type="text" value="1"/>								
2.モジュール2	<input type="button" value="削除実行"/> <input type="button" value="呼び出し"/>								
3.モジュール3									
4.モジュール4	<table border="1"><thead><tr><th>項目名</th><th>現在の状態</th></tr></thead><tbody><tr><td>フォント名</td><td>no name</td></tr><tr><td>ファイル名</td><td>hgrsmp.ttf</td></tr><tr><td>削除</td><td>無し</td></tr></tbody></table>	項目名	現在の状態	フォント名	no name	ファイル名	hgrsmp.ttf	削除	無し
項目名	現在の状態								
フォント名	no name								
ファイル名	hgrsmp.ttf								
削除	無し								
5.モジュール5									
6.モジュール6									
7.モジュール7									
8.モジュール8									
9.モジュール9									
モジュール名設定									
コントローラアップロード									
モジュールアップロード									
ネットワーク設定									
内部時計設定									
メンテナンス									
HELP									
HOME PAGE									
	送信するフォントファイルを選んで、送信釦を押してください。(8文字.ttf)								
	ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>								
	<input type="button" value="送信"/>								

プリセット番号を変えた場合、必ず「呼び出し」釦を押してください。

フォントは、ビデオトロン(株)標準フォント(組み込まれています)とTrueTypeフォントが使えます。

現在、TrueTypeフォントは拡張子が「tff」のみ使用できます。

登録できるフォントのサイズは6Mバイトまでです。

7. 環境設定

上部のモード選択バーから「環境設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは環境の設定を行います。「更新」鈕を押すと表示されている状態で設定され、画面が更新されます。

「リセット」鈕は画面上の入力項目をクリアします。

「初期化」鈕は初期状態にし、それを各モジュールに送ります。

TLG-70C HTML SERVER																																					
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定																																				
メインメニュー 1:モジュール1 2:モジュール2 3:モジュール3 4:モジュール4 5:モジュール5 6:モジュール6 7:モジュール7 8:モジュール8 9:モジュール9 モジュール名設定 コントローラアップロード モジュールアップロード ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス HELP HOMEPAGE	環境設定 モジュール1 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 10px;"> 更新 リセット 初期化 </div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在の状態</th> <th>状態の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スクリーンフォーマット</td> <td>-</td> <td>1080i</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>時刻オフセット</td> <td>-180~180フレーム</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エフェクトオフセット</td> <td>0~30フレーム</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H POSITION位相調整</td> <td>-1100~1100ドット</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>V POSITION位相調整</td> <td>-8~8ライン</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>90H 進相</td> <td>on/off</td> <td>off</td> <td></td> </tr> <tr> <td>TEST モード</td> <td>on/off</td> <td>off</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォントアスペクト補正</td> <td>on/off</td> <td>on</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※ フォントアスペクト補正の設定は、再起動すると反映されます。</p>	項目名	範囲	現在の状態	状態の変更	スクリーンフォーマット	-	1080i	変更無し	時刻オフセット	-180~180フレーム	0		エフェクトオフセット	0~30フレーム	0		H POSITION位相調整	-1100~1100ドット	0		V POSITION位相調整	-8~8ライン	0		90H 進相	on/off	off		TEST モード	on/off	off		フォントアスペクト補正	on/off	on	
項目名	範囲	現在の状態	状態の変更																																		
スクリーンフォーマット	-	1080i	変更無し																																		
時刻オフセット	-180~180フレーム	0																																			
エフェクトオフセット	0~30フレーム	0																																			
H POSITION位相調整	-1100~1100ドット	0																																			
V POSITION位相調整	-8~8ライン	0																																			
90H 進相	on/off	off																																			
TEST モード	on/off	off																																			
フォントアスペクト補正	on/off	on																																			

(1) スクリーンフォーマット(HDモジュールのみ)

画面のフォーマット形式1080iか720pを選択します。SDモジュールでは選択しても変化はありません。

(2) 時刻オフセット

時刻のオフセットをフレーム単位で指定します。指定範囲は-180~180フレームです。

(3) エフェクトオフセット

FADE、ROTATEの開始時間をフレーム単位で指定します。指定範囲は0~30フレームです。

(4) H POSITION位相調整

H POSITION位相を調整します。指定範囲は-1100~1100ドットです。

(5)V POSITION 位相調整

V POSITION位相を調整します。指定範囲は-8~8ラインです。

(6)90H進相

HDの90H位相を進めます。ONで90H進みます。

(7)TESTモード

時刻の進みを10秒でカウントアップします。ONでTESTモードです。

(8)フォントアスペクト補正(SDモジュールのみ)

文字の太さをHDと同じにします。ONで補正をかけます。設定を適用するには本体を再起動してください。

8. 自動送出設定

上部のモード選択バーから「自動送出設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは自動的に送出される予定表を登録します。対象となるモジュールを選択して、各々の設定を行います。

TLG-70C HTML SERVER																																																																																																																																								
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定																																																																																																																																							
メインメニュー 1:モジュール1 2:モジュール2 3:モジュール3 4:モジュール4 5:モジュール5 6:モジュール6 7:モジュール7 8:モジュール8 9:モジュール9 モジュール名設定 コントローラアップロード モジュールアップロード ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス HELP HOMEPAGE	自動送出設定 モジュール1 自動送出 <input type="button" value="停止"/> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="停止/実行 設定"/> </div> <div style="text-align: center;">月～金曜日</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>イベント番号</th> <th>予約</th> <th>開始時刻</th> <th>終了時刻</th> <th>送出画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>2</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>3</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>4</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>8</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;">土曜日</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>イベント番号</th> <th>予約</th> <th>開始時刻</th> <th>終了時刻</th> <th>送出画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>2</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>3</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>4</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>8</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;">日曜日</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>イベント番号</th> <th>予約</th> <th>開始時刻</th> <th>終了時刻</th> <th>送出画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>2</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>3</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>4</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> <tr><td>8</td><td><input type="checkbox"/></td><td>00:0</td><td>00:0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面	1	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	2	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	3	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	4	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	5	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	6	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	7	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	8	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面	1	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	2	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	3	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	4	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	5	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	6	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	7	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	8	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面	1	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	2	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	3	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	4	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	5	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	6	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	7	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0	8	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0
イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面																																																																																																																																				
1	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
2	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
3	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
4	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
5	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
6	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
7	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
8	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面																																																																																																																																				
1	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
2	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
3	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
4	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
5	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
6	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
7	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
8	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面																																																																																																																																				
1	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
2	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
3	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
4	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
5	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
6	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
7	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				
8	<input type="checkbox"/>	00:0	00:0	0																																																																																																																																				

月曜日から金曜日、土曜日、および日曜日でそれぞれ違うイベントが登録できます。

開始時刻、終了時刻を指定し、画面設定で登録したプリセット番号を指定します。

「予約」にチェックを入れると実際に送出させることができます。

「停止/実行 設定」を押すと実行され、実行しているときに押すと停止されます。

停止は、強制的に表示ON・画面番号1になります。

終了時刻が××:××:00のとき、エフェクトが終了してから次の画面に換わります。

9. モジュール名設定

左側のメニューから「モジュール名設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

各モジュール番号に対応した映像フォーマットとモジュール名が表示されます。

「SD」はSDフォーマット、「HD」はHDフォーマット、「×」は入力信号無しを表します。

設定欄に各々のモジュール名を入力して「更新」鈕を押してください。

「初期化」鈕は初期状態に戻します。

TLG-70C HTML SERVER																															
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定																														
メインメニュー	モジュール名設定																														
1. モジュール1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>モジュール番号</th> <th>映像フォーマット</th> <th>設定 (半角英数字 16 文字まで)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>×</td> <td>モジュール1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>SD</td> <td>モジュール2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>×</td> <td>モジュール3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>SD</td> <td>モジュール4</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>×</td> <td>モジュール5</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>HD</td> <td>モジュール6</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>×</td> <td>モジュール7</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>HD</td> <td>モジュール8</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>×</td> <td>モジュール9</td> </tr> </tbody> </table>	モジュール番号	映像フォーマット	設定 (半角英数字 16 文字まで)	1	×	モジュール1	2	SD	モジュール2	3	×	モジュール3	4	SD	モジュール4	5	×	モジュール5	6	HD	モジュール6	7	×	モジュール7	8	HD	モジュール8	9	×	モジュール9
モジュール番号		映像フォーマット	設定 (半角英数字 16 文字まで)																												
1		×	モジュール1																												
2		SD	モジュール2																												
3		×	モジュール3																												
4		SD	モジュール4																												
5		×	モジュール5																												
6		HD	モジュール6																												
7		×	モジュール7																												
8	HD	モジュール8																													
9	×	モジュール9																													
2. モジュール2																															
3. モジュール3																															
4. モジュール4																															
5. モジュール5																															
6. モジュール6																															
7. モジュール7																															
8. モジュール8																															
9. モジュール9																															
モジュール名設定 コントローラアップロード モジュールアップロード ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス HELP HOMEPAGE	<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 15px;">更新</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px 15px;">初期化</div> </div>																														

10. コントローラ アップロード

左側のメニューから「コントローラ アップロード」をクリックすると以下の画面が表示されます。

「参照」釦で登録するファイルを選択し、「送信」釦でコントローラに送ります。

TLG-70C HTML SERVER	
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定
メインメニュー	コントローラ アップロード
1. モジュール1	コントローラに送信するファイルを選んで、送信釦を押してください。(8+3 文字形式)
2. モジュール2	
3. モジュール3	
4. モジュール4	ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>
5. モジュール5	
6. モジュール6	<input type="button" value="送信"/>
7. モジュール7	
8. モジュール8	
9. モジュール9	
モジュール名設定	
コントローラアップロード	
モジュールアップロード	
ネットワーク設定	
内部時計設定	
メンテナンス	
HELP	
HOMEPAGE	

11. モジュール アップロード

左側のメニューから「モジュール アップロード」をクリックすると以下の画面が表示されます。
送信先モジュール番号から送信先を選択します。「all」で全てのモジュールに送信します。

「参照」釦で登録するファイルを選択し、「送信」釦でモジュールに送ります。

TLG-70C HTML SERVER	
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定
メインメニュー	モジュール アップロード
1.モジュール1	モジュールに送信するファイルを選んで、送信釦を押してください。(8+3 文字形式)
2.モジュール2	
3.モジュール3	
4.モジュール4	ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>
5.モジュール5	
6.モジュール6	送信先モジュール番号 <input type="text" value="all"/> ▼ <input type="button" value="送信"/>
7.モジュール7	
8.モジュール8	
9.モジュール9	
モジュール名設定	
コントローラアップロード	
モジュールアップロード	
ネットワーク設定	
内部時計設定	
メンテナンス	
HELP	
HOMEPAGE	

12. ネットワーク設定

左側のメニューから「ネットワーク設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここではネットワークに関する設定を行います。「更新」釦を押すと表示されている状態で設定され、画面が更新されます。

「初期化」釦は初期状態に戻ります。

TLG-70C HTML SERVER									
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定								
メインメニュー	ネットワーク設定								
1: モジュール1	モジュール1								
2: モジュール2	<table border="1"><thead><tr><th>項目名</th><th>設定</th></tr></thead><tbody><tr><td>IPアドレス</td><td>192.168.201.56</td></tr><tr><td>サブネットマスク</td><td>255.255.255.0</td></tr><tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td>0.0.0</td></tr></tbody></table>	項目名	設定	IPアドレス	192.168.201.56	サブネットマスク	255.255.255.0	デフォルトゲートウェイ	0.0.0
項目名	設定								
IPアドレス	192.168.201.56								
サブネットマスク	255.255.255.0								
デフォルトゲートウェイ	0.0.0								
3: モジュール3									
4: モジュール4									
5: モジュール5									
6: モジュール6	<input type="button" value="更新"/>								
7: モジュール7	<input type="button" value="初期化"/>								
8: モジュール8									
9: モジュール9									
モジュール名設定									
コントローラアップロード									
モジュールアップロード									
ネットワーク設定									
内部時計設定									
メンテナンス									
HELP									
HOMEPAGE									

(1) IPアドレス

ネットワーク管理者から割り当てられたIP(インターネット プロトコル)アドレスを入力します。

(2) サブネットマスク

ネットワーク管理者から割り当てられたサブネット マスクを入力します。

(3) デフォルトゲートウェイ

デフォルトゲートウェイのアドレスを入力します。

13. 内部時計設定

左側のメニューから「内部時計設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここではTLG-70内部の時計を設定します。「更新」釦を押すと表示されている状態で設定されます。

TLG-70C HTML SERVER													
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送付設定												
メインメニュー	日時設定												
1: モジュール1	<table border="1"><thead><tr><th>年</th><th>月</th><th>日</th><th>時</th><th>分</th><th>秒</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	年	月	日	時	分	秒						
年	月	日	時	分	秒								
2: モジュール2	<input type="button" value="更新"/>												
3: モジュール3	<input type="button" value="再読込"/>												
4: モジュール4													
5: モジュール5													
6: モジュール6													
7: モジュール7													
8: モジュール8													
9: モジュール9													
モジュール名設定													
コントローラアップロード													
モジュールアップロード													
ネットワーク設定													
内部時計設定													
メンテナンス													
HELP													
HOMEPAGE													

「再読込」釦はTLG-70内部の時計を読み込んで画面に表示します。

14. メンテナンス

左側のメニューから「メンテナンス」をクリックすると以下の画面が表示されます。

各モジュール番号とコントローラのバージョン情報、設定データの保存・復元、ブートROM書込み画面が表示されます。

設定データの保存・復元は、タイマー設定、日付設定、画面設定、イメージ登録のファイル名、フォント登録のフォント名、環境設定、自動送出設定、

モジュール名設定のデータを保存または復元します。

ブートROM書込みは、アップロードしたプログラムをブートROMに書込みます。

ブートROM書込みはメンテナンス用ですので、バージョンアップの必要が生じたときのみ弊社カスタマサービス（本書最終ページ参照）へご連絡ください。

TLG-70C HTML SERVER																																		
TLG-70C HTML SERVER	タイマー設定 日付設定 画面設定 イメージ登録 フォント登録 環境設定 自動送出設定																																	
メインメニュー	<h3>メンテナンス</h3> <p>バージョン情報</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>バージョン</th> <th>日付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>02.01.00 R00</td> <td>2003.07.01 TUE</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>02.01.00 R00</td> <td>2003.07.01 TUE</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>02.01.00 R00</td> <td>2003.07.01 TUE</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>02.01.00 R00</td> <td>2003.07.01 TUE</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コントローラ</td> <td>01.05.00 R00</td> <td>2003.06.30 MON</td> </tr> </tbody> </table> <p><input type="button" value="更新"/></p> <hr/> <p>設定データの保存 <input type="button" value="COND ▼"/></p> <p>保存するモジュールを選択して保存釦を押してください。</p> <p><input type="button" value="選択なし ▼"/> <input type="button" value="保存"/></p> <hr/> <p>設定データの復元</p> <p>保存するモジュールを選択して保存釦を押してください。</p> <p><input type="button" value="選択なし ▼"/> <input type="button" value="設定"/></p> <hr/> <p>ブートROM書込み</p> <p><input type="button" value="書込み"/> <input type="button" value="選択なし ▼"/></p>		バージョン	日付	1	—	—	2	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE	3	—	—	4	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE	5	—	—	6	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE	7	—	—	8	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE	9	—	—	コントローラ	01.05.00 R00	2003.06.30 MON
	バージョン	日付																																
1	—	—																																
2	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE																																
3	—	—																																
4	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE																																
5	—	—																																
6	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE																																
7	—	—																																
8	02.01.00 R00	2003.07.01 TUE																																
9	—	—																																
コントローラ	01.05.00 R00	2003.06.30 MON																																
1:モジュール1																																		
2:モジュール2																																		
3:モジュール3																																		
4:モジュール4																																		
5:モジュール5																																		
6:モジュール6																																		
7:モジュール7																																		
8:モジュール8																																		
9:モジュール9																																		
モジュール名設定																																		
コントローラアップロード																																		
モジュールアップロード																																		
ネットワーク設定																																		
内部時計設定																																		
メンテナンス																																		
HELP HOMEPAGE																																		

(1)バージョン情報

「バージョン」は組み込まれているモジュールのバージョン、「日付」はリリース年月日を表します。

「更新」釦は、画面を最新の情報に更新します。

(2) 設定データの保存

各モジュールやコントローラモジュールに設定したデータをパソコンに保存します。

コンボボックスからCOND(設定ファイル)またはLOG(制御ログ)および、モジュール、コントローラを選択して「保存」鈕を押すと、保存場所を設定するウインドウを表示しますので保存場所を設定して保存を行います。

(3) 設定データの復元

各モジュールやコントローラモジュールに設定したデータをパソコンから復元します。

コンボボックスからモジュール、コントローラを選択して「設定」鈕を押すと、復元するファイル名を選択するウインドウを表示しますのでファイル名を選択して復元を行います。

復元した後は表示が乱れますので、必ずTLG-70を再起動してください。

(4) ブートROM書込み

コンボボックスからモジュール、コントローラを選択して「書込み」鈕を押すと、書込みを開始します。

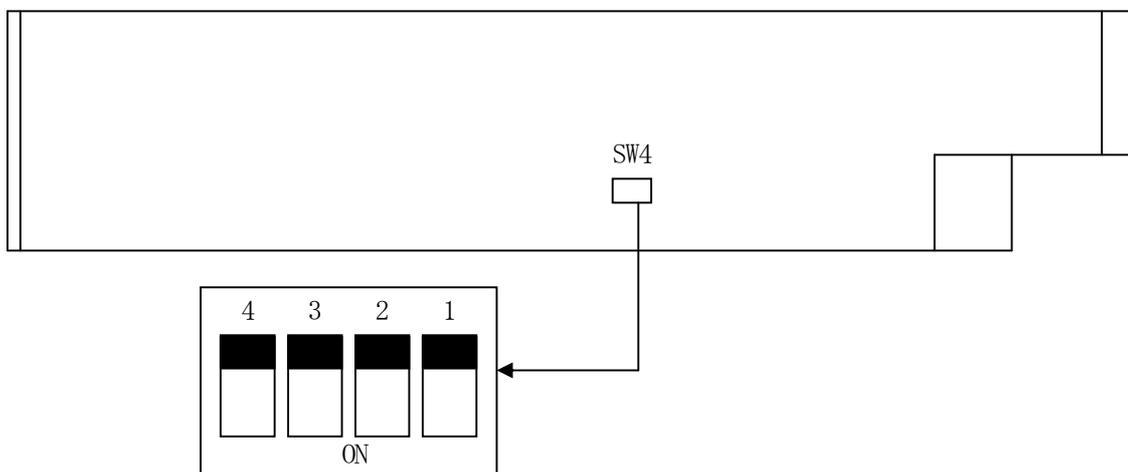
筐体にTLG-70以外のモジュールが入っている場合は、TLG-70以外のモジュールを抜いてからブートROMの書込みを行ってください。

モジュールの交換時に設定データを簡単に復元できますので、各種設定した後は、「設定データの保存」でパソコンに保存しておくことを薦めます。イメージデータ、フォントデータは、保存できませんのであらかじめパソコンに保存しておいてください。

5. ディップスイッチの割り当て TLG-70HD、SD

TLG-70HD、SD

SW4という名称でモジュールの中央にあります。



1、2: 外部制御切り替え

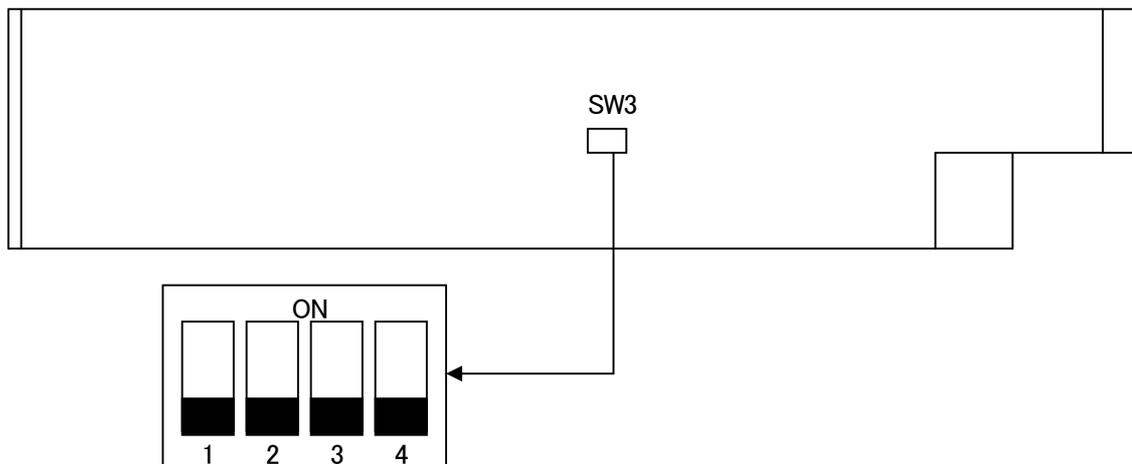
1	2	番号	制御
OFF	OFF	0	5ビットエンコードとストロブ信号による32画面切り替え。
ON	OFF	1	6ビットのビット対応接点信号で6画面切り替え。
OFF	ON	2	4ビットエンコードとストロブ信号による16画面切り替え。
ON	ON	3	未使用

3: 外部制御切り替え時間 OFF:1秒 ON:10フレーム

4: 設定値の初期化

2. TLG-70C

SW3という名称でモジュールの中央にあります。



1, 2: 時計装置切り替え

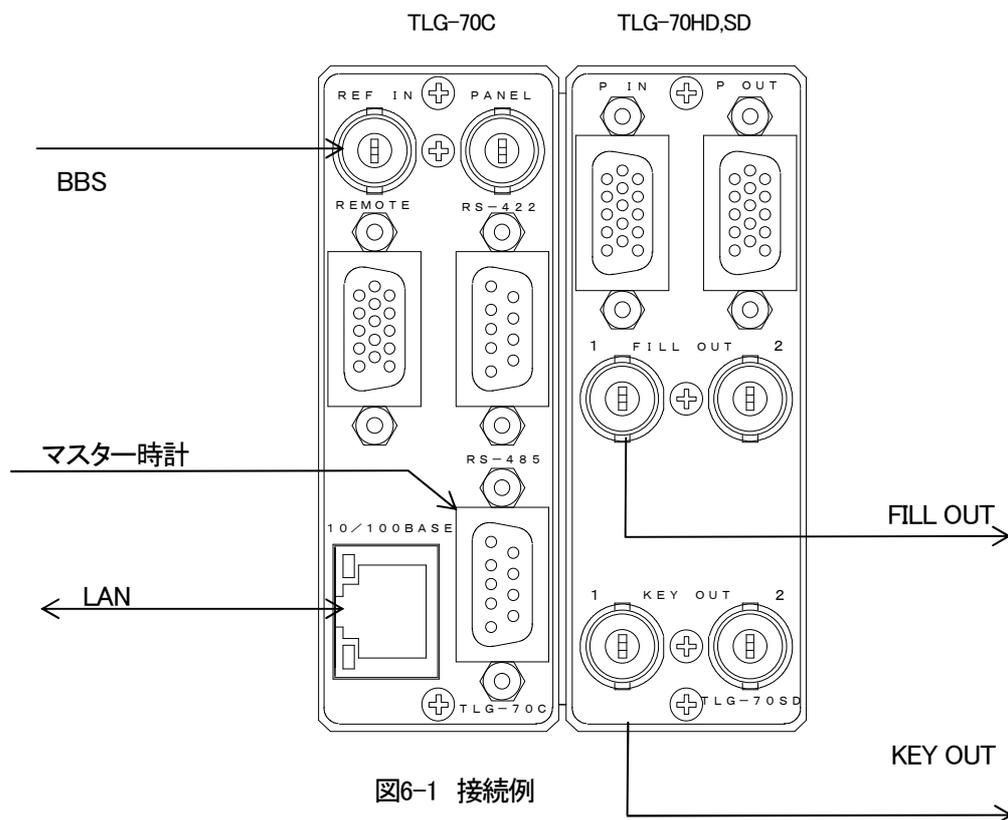
1	2	番号	制御
OFF	OFF	0	TMC-100J(セイコープレジジョン株式会社)
ON	OFF	1	TDC-1400(セイコータイムシステム株式会社)
OFF	ON	2	未使用
ON	ON	3	QC-7CF(セイコータイムシステム株式会社)

3: 未使用

4: ネットワークIPアドレスの初期化 ON:初期化

初期値 192.168.201.56

6. 接続例



7. 外部インターフェース

1. TLG-70HD,SD

P-INコネクタの制御信号には、5ビットのエンコードとストローク信号で32画面を切り替える他に16画面切り替えと6ビットのビット対応接点信号で6画面を切り替えます。

モジュールバージョン2.06以前の場合、前面パネルのMODEスイッチを回して選択します。

モジュールバージョン2.07以降は、事故防止のためモジュール基板上のディップスイッチによる切り替えに変更になりました。

現在、以下の3種類が設定できます。

●前面パネルのMODEスイッチ(モジュールバージョン2.06以前)

0:エンコードとストローク信号による32画面切り替え。

画面番号1から32まで切り替えできます。

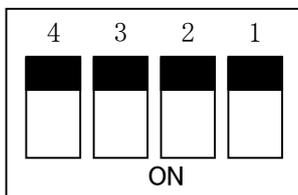
1:6ビットのビット対応接点信号で6画面切り替え。

画面番号1から6まで切り替えできます。

2:エンコードとストローク信号による16画面切り替え。

画面番号1から16まで切り替えできます。

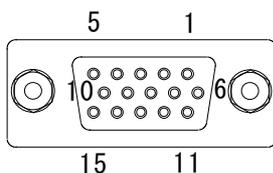
●ディップスイッチの割り当て(モジュールバージョン2.07以降)



1、2:外部制御切り替え

2	1	番号	制御
OFF	OFF	0	5ビットエンコードとストローク信号による32画面切り替え。
OFF	ON	1	6ビットのビット対応接点信号で6画面切り替え。
ON	OFF	2	4ビットエンコードとストローク信号による16画面切り替え。
ON	ON	3	未使用

(1) P-INピンアサイン



ディップスイッチ0の場合

ピン番号	信号	機能
1	B0	送出画面番号 1~32(0~31)
2	B1	
3	B2	
4	B3	
5	B4	
6	B5	未使用
7	STROBE	ストローブ
8	B7	未使用
9	TMOFF	時計表示 “0”:ON “1”:OFF
10	LGOFF	ロゴ表示 “0”:ON “1”:OFF
11	NC	未使用
12	NC	未使用
13	NC	未使用
14	NC	未使用
15	GND	グラウンド

ディップスイッチ1の場合

ピン番号	信号	機能
1	B0	送出画面番号 1
2	B1	送出画面番号 2
3	B2	送出画面番号 3
4	B3	送出画面番号 4
5	B4	送出画面番号 5
6	B5	送出画面番号 6
7	B6	未使用
8	B7	未使用
9	TMOFF	時計表示 “0”:ON “1”:OFF
10	LGOFF	ロゴ表示 “0”:ON “1”:OFF
11	NC	未使用
12	NC	未使用
13	NC	未使用
14	NC	未使用
15	GND	グラウンド

ディップスイッチ2の場合

ピン番号	信号	機能
1	B0	送出画面番号 1~16(0~15)
2	B1	
3	B2	
4	B3	
5	LG OFF	ロゴ表示 “0”:ON “1”:OFF
6	TMOFF	時計表示 “0”:ON “1”:OFF
7	STROBE	ストロブ
8	B7	未使用
9	B8	未使用
10	B9	未使用
11	NC	未使用
12	NC	未使用
13	NC	未使用
14	NC	未使用
15	GND	グラウンド

ケーブル用適合コネクタ

型番:D02-M15PG-N-F0(メーカー:JAE)

ケーブル用適合コネクタコンタクト

型番:D02-22-26P-PKG100(メーカー:JAE)

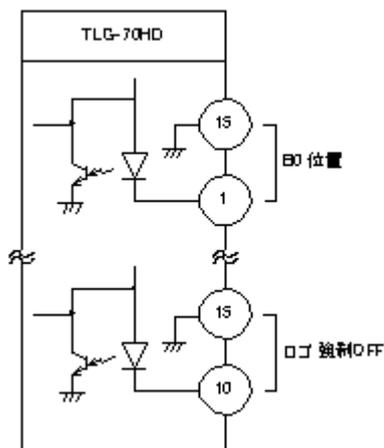
ケーブル用適合コネクタカバー

型番:17JE-09H-1C(メーカー:DDK)

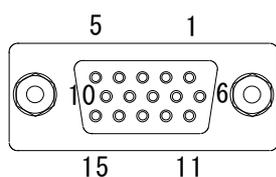
注)必ず上記の指定されたコネクタ、コンタクト、カバーを使用してください。

(2) P-IN接続 (D-sub15pin(f))

吸い込み電流が 12mA まで耐えられるデバイスで駆動してください。



(3) P-OUTピンアサイン



ディップスイッチ0の場合

ピン番号	信号	機能
1	B0	現在送出している画面番号 1~32(0~31)
2	B1	
3	B2	
4	B3	
5	B4	
6	B5	未使用
7	GND	グラウンド
8	GND	グラウンド
9	GND	グラウンド
10	GND	グラウンド
11	GND	グラウンド
12	GND	グラウンド
13	NC	未使用
14	NC	未使用
15	NC	未使用

ディップスイッチの場合1

ピン番号	信号	機能
1	B0	現在送出している画面番号 1
2	B1	現在送出している画面番号 2
3	B2	現在送出している画面番号 3
4	B3	現在送出している画面番号 4
5	B4	現在送出している画面番号 5
6	B5	現在送出している画面番号 6
7	GND	グラウンド
8	GND	グラウンド
9	GND	グラウンド
10	GND	グラウンド
11	GND	グラウンド
12	GND	グラウンド
13	NC	未使用
14	NC	未使用
15	NC	未使用

ディップスイッチ2の場合

ピン番号	信号	機能
1	B0	現在送出している画面番号 1~16(0~15)
2	B1	
3	B2	
4	B3	
5	B4	未使用
6	B5	未使用
7	GND	グラウンド
8	GND	グラウンド
9	GND	グラウンド
10	GND	グラウンド
11	GND	グラウンド
12	GND	グラウンド
13	NC	未使用
14	NC	未使用
15	NC	未使用

ケーブル用適合コネクタ 型番:D02-M15PG-N-F0(メーカー:JAE)

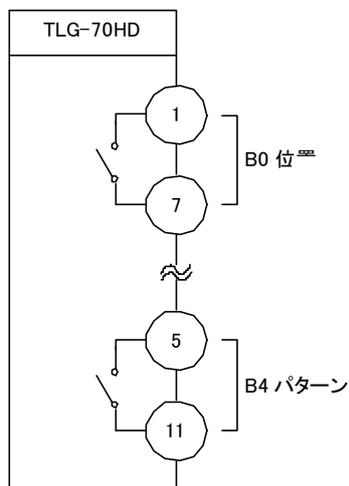
ケーブル用適合コネクタコンタクト 型番:D02-22-26P-PKG100(メーカー:JAE)

ケーブル用適合コネクタカバー 型番:17JE-09H-1C(メーカー:DDK)

注)必ず上記の指定されたコネクタ、コンタクト、カバーを使用してください。

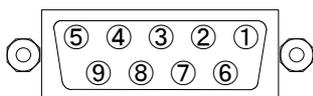
(4) P-OUT接続 (D-sub15pin(f))

接点の絶対最大定格は60V、300mAです。



2. TLG-70C

(1) RS-485 (D-sub9pin(f)時刻信号入力)



ピン番号	信号	入出力
1	GND	-
2	-	-
3	RXD-	入力
4	GND	-
5	-	-
6	GND	-
7	-	-
8	RXD+	入力
9	GND	-

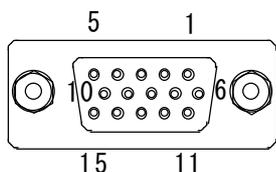
ケーブル用適合コネクタ

型番: HDEB-9P (メーカー: HIROSE) ケーブル用適合コネクタカバー

型番: 17JE-09H-1C (メーカー: DDK)

注) 必ず上記の指定されたコネクタ、カバーを使用してください。

(2) REMOTE (D-sub15pin(f))



ピン番号	信号	機能
1	PIN0	接点入力
2	PIN1	接点入力
3	PIN2	接点入力
4	PIN3	接点入力
5	PIN4	接点入力
6	GND	-
7	GND	-
8	POUT0	時刻断
9	POUT1	REF断
10	POUT2	接点出力
11	POUT3	接点出力
12	POUT4	接点出力
13	COM	POUT用
14	COM	POUT用
15	N.C	

ケーブル用適合コネクタ

型番: D02-M15PG-N-F0(メーカー: JAE)

ケーブル用適合コネクタコンタクト

型番: D02-22-26P-PKG100(メーカー: JAE)

ケーブル用適合コネクタカバー

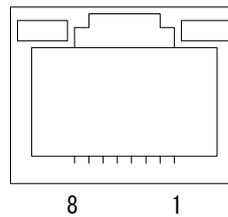
型番: 17JE-09H-1C(メーカー: DDK)

注)必ず上記の指定されたコネクタ、コンタクト、カバーを使用してください。

(3) 100/10BASE (RJ-45)

ネットワークでのファイル転送に使用します。

ピン番号	信号	入出力
1	TX+	出力
2	TX-	出力
3	RX+	入力
4	N.C	-
5	N.C	-
6	RX-	入力
7	N.C	-
8	N.C	-



(4) 時刻信号について(RS-485)

年(下2桁)・月日・曜日・時分秒のデータを後端同期方式で受け取ります。

a) 通信速度 2400bps

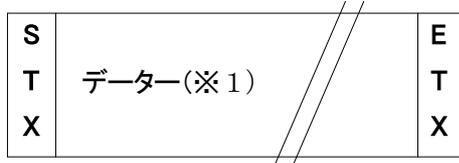
b) 同期方式 非同期(調歩同期)

c) キャラクターフォーマット

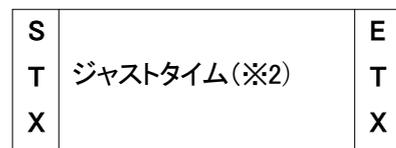
スタートビット:1ビット データビット:8ビット パリティ:なし ストップビット:1ビット

d) データフォーマット

15バイト固定長



3バイト固定長



e) 内容詳細(※1)

データ順	データ内容	文字	HEXコード
1	スタート	STX	02H
2	10年	0~9	30~39H
3	1年	0~9	30~39H
4	10月	0~1	30~31H
5	1月	0~9	30~39H
6	10日	0~3	30~33H
7	1日	0~9	30~39H
8	曜日	0~6 ※3	30~36H
9	10時	0~2	30~32H
10	1時	0~9	30~39H
11	10分	0~5	30~35H
12	1分	0~9	30~39H
13	10秒	0~5	30~35H
14	1秒	0~9	30~39H
15	ストップ	ETX	03H

内容詳細(※2)

データ順	データ内容	文字	HEXコード
1	スタート	STX	02H
2	ジャストタイム		E5H
3	ストップ	ETX	03H

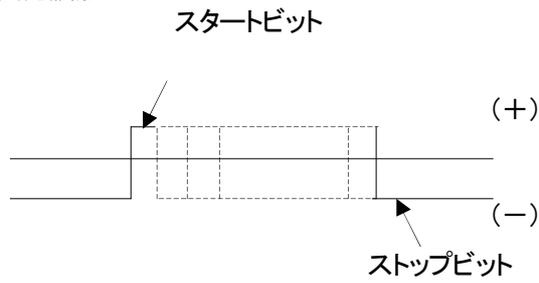
内容詳細(※3)

文字	0	1	2	3	4	5	6
内容	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT

f) データタイミング



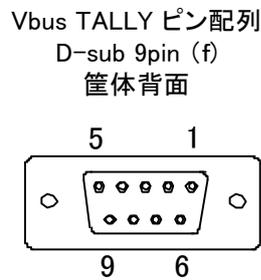
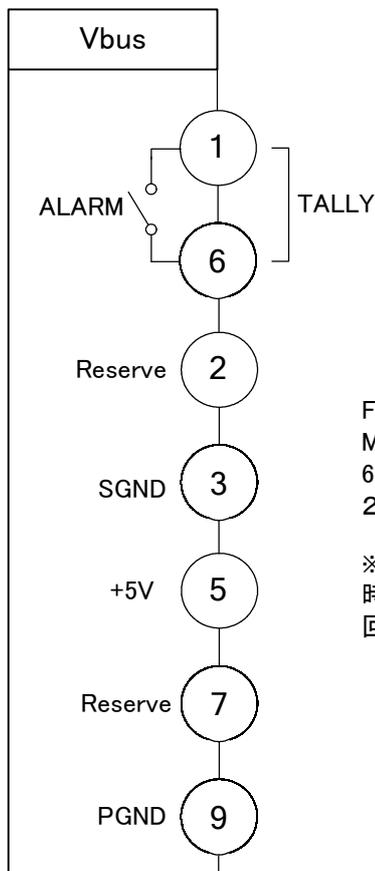
g) 出力波形



TxD-を基準にして
TxD+側の電圧波形

3. Vbus-70B 筐体

(1) TALLYピンアサイン (D-sub9pin(f))



FAN、電源の異常時※1に1-6番ピンが
MAKEします。ピン間の絶対最大定格は
60V、300mAです。
2, 5, 7番ピンは未接続にしてください。

※1FANの回転数が規定回転数を下回る
時。または電源が規定電圧(4.75V)を下
回る時。

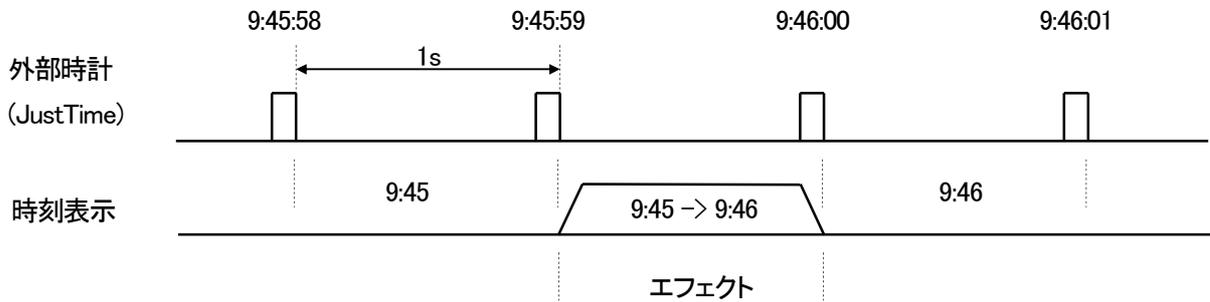
TALLYピン配列

ケーブル用適合コネクタ 型番:HDEB-9P(メーカー:HIROSE)
ケーブル用適合コネクタカバー 型番:17JE-09H-1C(メーカー:DDK)
注)必ず上記の指定されたコネクタ、カバーを使用してください。

8. 表示タイミング

1. エフェクト表示タイミング

エフェクトは、分の切り替え1秒前から行われます。



フェード、ローテートのエフェクトの開始時間を、環境設定のエフェクトオフセットを使って 30 フレームまで遅らせることができます。

2. 外部信号と表示タイミング

TLG-70HD,SD の P-IN コネクタ信号により送出画面をコントロールします。

入力信号の読みとり、画面の切り替えタイミングは、ODD フィールドで行います。

HIGH レベル(1)は、MAKE/BREAK 接点で MAKE(ON)を示します。

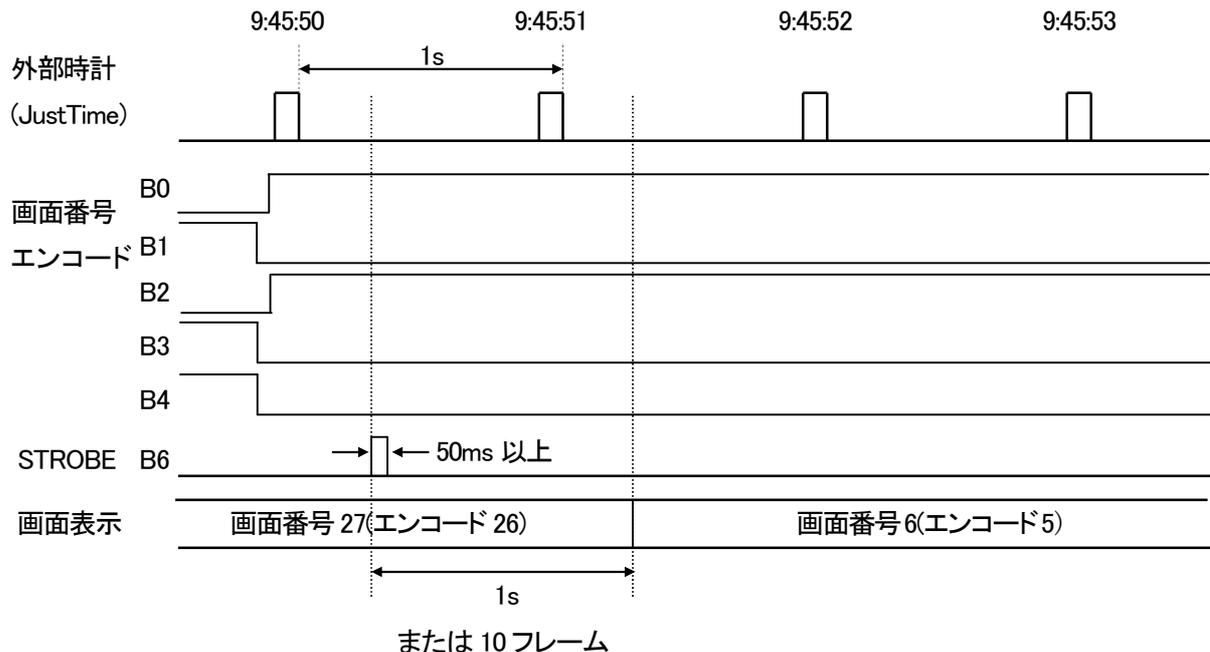
LOW レベル(0)は、MAKE/BREAK 接点で BREAK (OFF)を示します。

●送出画面のコントロール

エンコードとストロブ信号の場合

STROBE 入力後、1 秒経過後の ODD フィールドで切り替えます。カット動作。(モジュールバージョン 2.07 以降は、ディップスイッチ 3 を ON にすることで切り替え時間を 10 フレームに変更できます。)

STROBE 入力がエフェクトと重なった場合、エフェクトは中断します。

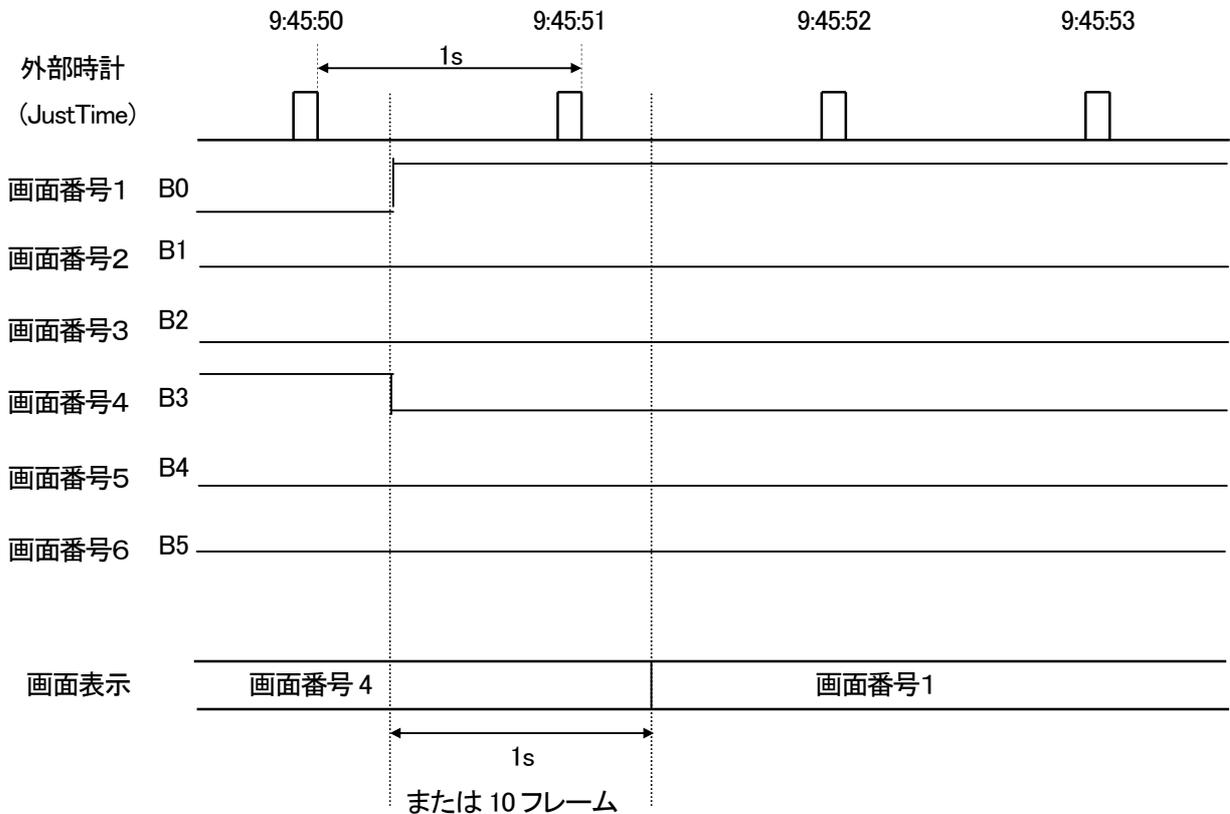


ビット対応信号の場合

信号が LOW から HIGH に変化して1秒経過後の ODD フィールドで切り替えます。カット動作。

(ディップスイッチ3を ON にすることで切り替え時間を 10 フレームに変更できます。)

信号の変化がエフェクトと重なった場合、エフェクトは中断します。

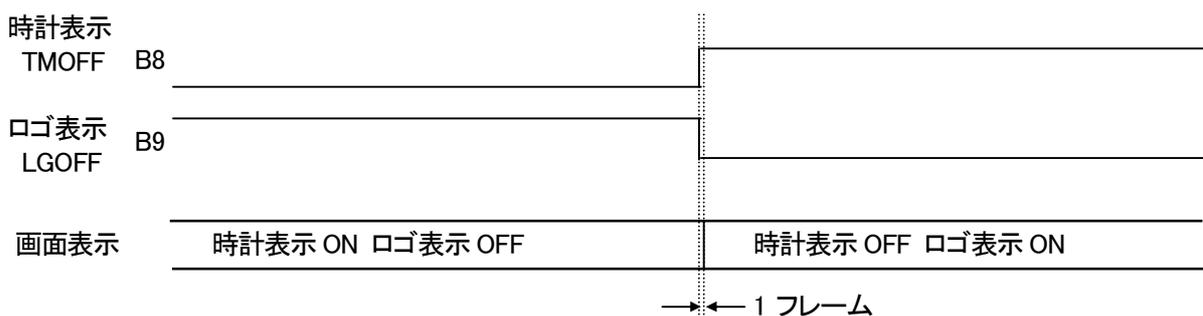


●表示の強制 ON/OFF

TMOFF、LGOFF は、信号が変化してから1フレーム後に表示が ON/OFF します。

MODEスイッチの選択によりコントロール信号の位置が変わります。

以下は、MODEスイッチ0の場合です。

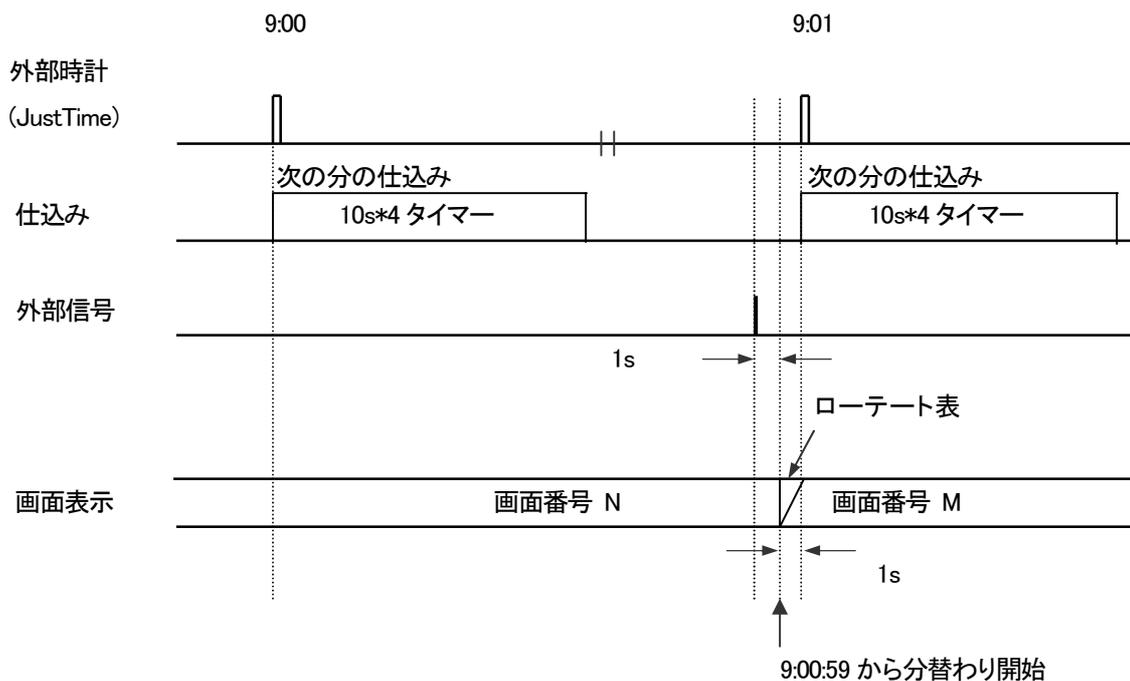


●ローテートエフェクトのコントロールについて

ローテートエフェクトの動きをスムーズにするため30フレームのエフェクト画像を予め仕込んでから表示します。フォントの大きさにもよりますが仕込みに約10秒かかります。

分替わり開始 1 秒前の外部信号でも正しくローテートするように、分替わり後、常に仕込みを行っています。タイマーのプリセット番号 1~4 までのエフェクトがすべてローテートであれば、常に4つのタイマーを仕込みます。

以下にMODEスイッチ0の場合について記します。



9. 保守

コントローラ、モジュールの設定データ、画像ファイル、フォント等は、万が一に備えパソコンにバックアップしておくことをお奨めします。

1. コントローラ、モジュールのボード交換

コントローラ、モジュールのボード交換にあたっては、以下の手順で行ってください。プログラムは、最新のバージョンが入っていると仮定します。

(1) 画像ファイル、フォント、設定データの変更時に、バックアップをとります。

1) 画像ファイル、外部フォント登録時にバックアップをとります。

2) コントローラにある標準フォント、utoj.tbl

FTP を使って取得します。

a) MS-DOS プロンプトを立ち上げます。

b) ftp (TLG-70 の IP アドレス) と入力します。

[例] ftp 192.168.201.56

c) ユーザー名、パスワードは空白のままエンターキーを押します。

d) dir と入力し、ファイルを確認します。

[例] dir

e) get (ファイル名) と入力し、ファイルをパソコンに保存します。

必要なファイルは以下の5つです。

jkfont1.dat、jkfont2.dat、jkfont3.dat、jkfont4.dat、utoj.tbl

[例] get jkfont1.dat

f) 上記のファイルをすべて取得したら、bye と入力し、終了します。

[例] bye

3) 設定データ

メンテナンスメニューの「設定データの保存」を使って保存します。

コントローラ condc.dat

モジュール cond1.dat ~ cond9.dat

詳細は、4. 操作方法の P-29「(2) 設定データの保存」を参照してください。

※ 交換前に、IP アドレス、ディップスイッチの状態を控えておいてください。

IP アドレスは、テキストファイルとして保存しておきます。

(2) ボード交換後のデータの復旧手順

不具合や故障等でボードの交換が必要となったとき、以下の手順でデータの復旧を行ってください。

1) ディップスイッチを交換前の状態に合わせます。

2) ボードを筐体にセットし、本体の電源を ON にします。

3) バックアップデータを保存してあるパソコンを本体に接続します。

4) ブラウザメニューを開きます。IP アドレスが初期状態になっておりますのでご注意ください。

初期 IP アドレス 192.168.201.56

5) コントローラの設定データをアップロードします。メンテナンスメニューの「設定データの復元」からアップロードします。

詳細は、4. 操作方法の P-29「(3) 設定データの復元」を参照してください。

6) 標準フォント 4 種と utoj.tbl をモジュールにアップロードします。モジュールアップロードメニューからアップロードします。

詳細は、4. 操作方法の P-25「11. モジュールアップロード」を参照してください。

7) モジュールの設定データをアップロードします。メンテナンスメニューの「設定データの復元」からアップロードします。

詳細は、4. 操作方法の P-29「(3) 設定データの復元」を参照してください。

8) 画像ファイル、外部フォントをアップロードします。

画像のアップロード方法は 4. 操作方法の P-18「5. イメージ登録」、フォントのアップロード方法は 4. 操作方法の P-19「6. フォント登録」を参照してください。

9) 本体を再起動します。IP アドレスが交換前の状態に戻りますのでご注意ください。

設定の確認をするには、新しい IP アドレスに変更してブラウザメニューを開きます。

2. プログラムのバージョンアップ方法

将来、機能追加等でプログラムが更新されたとき、以下の手順でバージョンアップを行ってください。

(1) プログラムファイルを保存してあるパソコンを本体に接続します。

(2) ブラウザを開きます。

(3) 弊社より送付されたプログラムファイルをアップロードします。

● コントローラの場合

メインメニューの「コントローラアップロード」からアップロードします。

弊社より送付されたプログラムファイル「tlg70c.bin」をアップロードしてください。詳細は、4. 操作方法の P-24「10. コントローラアップロード」を参照してください。

●モジュールの場合

メインメニューの「モジュールアップロード」からアップロードします。

弊社より送付されたプログラムファイル「tlg70u.bin」をアップロードしてください。詳細は、4. 操作方法のP-25「11.モジュールアップロード」を参照してください。

(4)本体を再起動します。

(5)ブラウザメニューを開き、メンテナンスメニューでバージョンの確認をします。

※ バージョンアップをする前に、必ず設定値のバックアップをとっておいてください。

10. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

(文中の→は対処方法を示しています)

現象 電源が入らない。

原因 ・本体正面の電源スイッチはON側になっていますか？

・本体の電源ケーブルのプラグはコンセントに挿入されていますか？

・本体のヒューズは切れていませんか？

→もし交換してすぐにヒューズが切れるようであれば直ちに使用を中止し、下記の連絡先にご連絡ください。

現象 出力画面がまったく表示されない。

原因 ・モニターと本体はただしく接続されていますか？

・電源スイッチはON側になっていますか？

現象 タイマー、日付、イメージが表示されない。または位置がおかしい。

原因 ・表示の設定がoffになっていませんか？

・それぞれが正しい位置に設定されていますか？

→設定方法は4. 操作方法のP-16「4.画面設定」を参照してください。

・存在しないフォント番号を指定していませんか？

→4. 操作方法のP-12またはP-14「フォント番号」の設定で既存のフォントを指定してください。

・フォントの種類によっては級数、長体率、斜体率を上げると、表示されなくなるまたは一部が欠けてしまう文字があります。

→4. 操作方法のP-12またはP-14「フォント番号」の設定でフォントを変えるか、級数・長体率・斜体率のいずれかの設定を下げてみてください。

現象 パソコンでコントロールできない。

原因 ・LANケーブルは接続されていますか？

現象 INPUTランプが点灯しない。

原因 ・3値SYNCが入力されていませんか？

→3値SYNCIには対応していません。BBS信号を入力してください。

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

11. 注意事項

- (1) TLG は文字の表示速度を上げるため、電源投入時やフォントの属性を変えた場合、ワーク用メモリに画像データとして保存しています。ワーク用メモリの容量は、24M バイトあります。
100 級の文字でタイマー・日付の設定をそれぞれ 4 プリセットまで設定できます。設定できる文字数に制限がありますので注意してください。
以下の項目を考慮して画面設定を行ってください。
 - 使用しない画面は、画面設定で表示 OFF にします。
 - 100 級の文字設定を 2 画面位にし、残りを小さい級数の文字にします。
 - 画面設定で日付の表示を OFF にしタイマーのみを使用します。
- (2) フォントによっては級数、長体率、斜体率を上げると、表示されなくなるまたは一部が欠けてしまう文字があります。フォントを変えるか、級数、長体率、斜体率のいずれかの設定を下げてみてください。
- (3) 現在、TrueType フォントは拡張子が「ttf」のみ使用できます。
- (4) フォント登録で登録できるフォントのサイズは 6M バイトまでです。
- (5) エフェクト時間は 1 秒間です。
- (6) タイマーのプリセット番号 1～4 が、H-ROTATE、V-ROTATE を選択できます。
プリセット番号 5～16 は、CUT、FADE のみの選択になります。
- (7) 画面番号の切り替えは、カットになります。
- (8) 秒表示のある画面に切り替えたとき、最初の 1 秒は正しく表示しないことがあります。
- (9) ロゴイメージが表示範囲を超えた場合、左または上から折り返して表示されることがあります。
位置移動をする場合は注意してください。
- (10) 「更新」、「送信」、「初期化」、「削除実行」、「停止/実行 設定」ボタンのいずれかを押した後は、モニターに反映されるまでブラウザの操作はお避けください。操作できなくなる場合があります。
- (11) ブラウザで操作ができなくなったときは、TLG-70 本体の電源を入れ直してください。
- (12) フォント登録、イメージ登録やフォントの番号・級数・長体率・斜体率等を変更した場合、運針が止まること
がありますので注意してください。処理が終了すると運針が再開します。
- (13) 各モジュールは、ホットスワップできません。各モジュールの交換は、電源を OFF にしてから交換してください。

12. 仕様

※各モジュールは、ホットスワップできません。

1. 定格

(1) TLG-70HDモジュール

◇出力信号

- ・VIDEO 信号 HD-SDI SMPTE-292M BNC2 系統
- ・KEY 信号 HD-SDI SMPTE-292M BNC2 系統

◇HD-SDI デジタルフォーマット

- ・1080i 1920 × 1080i (59.94Hz)
- ・720p 1280 × 720p (59.94Hz)

◇コントロール信号

- ・接点入力信号 D-sub 高密度 15ピン メス
10 入力(画面切り替え)
- ・接点出力信号 D-sub 高密度 15ピン メス
6 出力

◇モジュール外形寸法 299(L) × 75(H) mm (コネクタ及び BNC ボードを除く)

◇消費電力 9W 1.8A

◇電源電圧 DC + 5V

◇BNC ボード外形寸法 31(W) × 86(H) × 37(D)mm 110g

◇動作温度・動作湿度 0~40°C・20~80%RH(ただし結露なき事)

(2) TLG-70SDモジュール

◇出力信号

- ・VIDEO 信号 SD-SDI SMPTE-259M
BNC 2 系統
- ・KEY 信号 SD-SDI SMPTE-259M
BNC 2 系統

◇コントロール信号

- ・接点入力信号 D-sub 高密度 15ピン メス
10 入力(画面切り替え)
- ・接点出力信号 D-sub 高密度 15ピン メス
6 出力

◇モジュール外形寸法 299(L) × 75(H) mm (コネクタ及び BNC ボードを除く)

◇BNC ボード外形寸法

31(W) × 86(H) × 37(D) mm 110g

◇動作温度・動作湿度 0~40°C・20~80%RH(ただし結露なき事)

◇消費電力 9W 1.8A

◇電源電圧 DC + 5V

(3) TLG-70Cコントロールモジュール

◇入力信号

- ・リファレンス信号 BBS0.43Vp-p/75Ω
BNC 1系統
- ・マスター時刻信号 D-sub 9ピン メス
BCD 直列信号 RS-485 準拠

◇コントロール信号

- ・接点入出力信号 D-sub 高密度 15ピンメス 5入力 5出力 (アラーム出力)
- ・RS-422 D-sub 9ピン メス 1系統

◇モジュール外形寸法 299(L)×75(H) mm

(コネクタ及び BNC ボードを除く)

◇消費電力 4W 0.8A

◇電源電圧 DC + 5V

◇BNC ボード外形寸法

31(W)×86(H)×37(D) mm 110g

◇使用温度・動作湿度 0~40°C・20~80%RH(ただし結露なき事)

(4) Vbus-70B 筐体

◇最大実装モジュール数 10 枚

◇内部供給電力 DC+5V 150W30A

◇アラーム接点 AC/DC 60V 300mA

◇動作温度・動作湿度 0~40°C・20~80%RH(ただし結露なき事)

◇電源条件電圧 AC90~110V

◇外形寸法 480(W)×88(H)×346(D)mm

◇質量 6 kg

※参考 TLG-70C、TLG-70HD を各々1 枚挿入した時の消費電力 30VA

2. 性能

(1) TLG-70HDモジュール

- ・サンプリング周波数 74.18MHz
- ・信号分解能 8bit

(2) TLG-70SDモジュール

- ・サンプリング周波数 13.5MHz
- ・本線信号分解能 10bit

3. 機能

◇表示サイズ HD-SDI: 1920×1080, 1280×720 SD-SDI: 720×486

◇画面プリセット

- ・画面プリセット番号 1~32

・表示位置	横 HD-SDI:1~1920または1280 SD-SDI:1~720 縦 HD-SDI:1~1080または720 SD-SDI:1~486
・フォント	True Typeフォント(4書体まで)※
・文字サイズ	10~100級(1級は約1.6ドット)
・長体	0~50%(0%で普通サイズ、横に縮む)
・斜体	0~30%(上部が下部より右へずれる)
・間隔	-50~50級(一は左に詰まる)
・Y(輝度)	0~110%
・S(彩度)	0~100%
・H(色相)	0~360度
・縁取り	幅 0~10ドット 種類 HARD,SOFT

※フォントの著作権についてはお客様で契約をお願いします。

◇表示文字

・時刻	0~23:59
・年	1980~2099,年
・月	1~12,月
・日	1~31,日
・曜日	月,火,水,木,金,土,日

◇イメージファイル(ロゴマーク)

・画像サイズ	HD-SDI:512×512 SD-SDI:512×512
・フォーマット	非圧縮TIFF形式

◇送出プリセット

・曜日	月~金曜日,土曜日,日曜日
・表示開始時刻	0~23:59:59(時・分・秒)
・表示終了時刻	0~23:59:59(時・分・秒)

13. 外形寸法

◇モジュール外形寸法

・299L×75H

(コネクタ及びBNCボードを除く)

◇実装棚板名/実装可能モジュール数/実装棚板寸法/質量

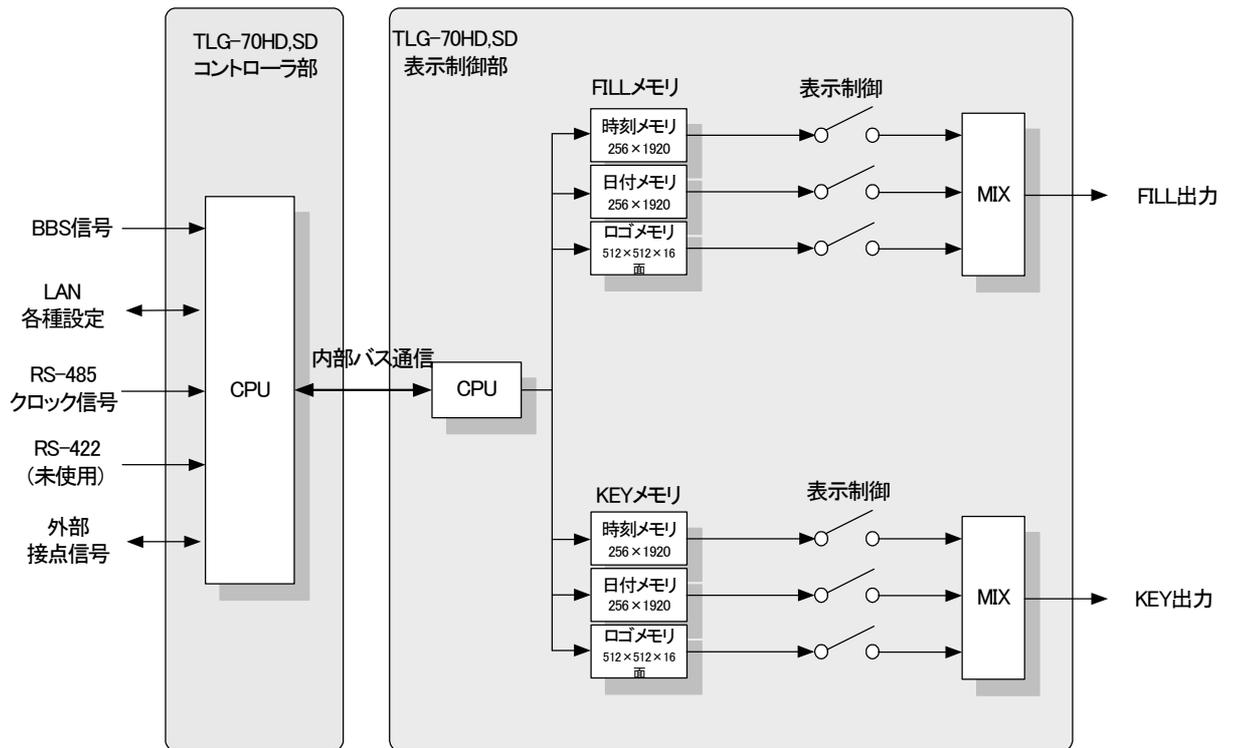
・Vbus-70B/10/480W×88H×350D/6 kg

(電源2重化対応)

・Vbus-74B/4/480W×44H×350D/4.5 kg

・画面プリセット番号 1~32

14. ブロック図



御使用者各位

ビデオトロン株式会社

製造技術部

緊急時の連絡先について

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ
適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社 製造技術部

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30~17:00

e-mail:cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 090-3230-3507

受付時間 9:00~17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起す場合がありますので、あらかじめご了承願います。

無断転写禁止

- ・このファイルの著作権はビデオtron株式会社にあります。
- ・このファイルに含まれる文書および図版の流用を禁止します。